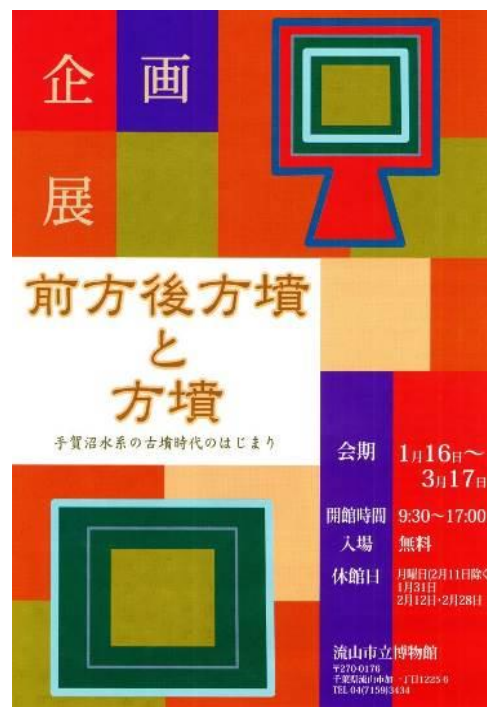


流山市立博物館 年報

NO. 35 平成24年度



目 次

1	平成 24 年度の博物館運営	3
	■事業の概要	
	●主要実施事業	
	■統計資料	
	●予算・決算	
	●月別入館者数	
	●館外事業参加者数	
	●博物館利用者数	
	■出版活動	
	●出版物	
	●図書販売実績	
	●図書寄贈実績	
	■施設管理	
	●第 2 展示室利用状況	
2	展示公開事業	9
	■企画展「ちょっと昔の暮らし」	
	■企画展「前方後方墳と方墳」	
3	教育普及事業	11
	■企画展関連事業	
	●企画展「ちょっと昔の暮らし」関連事業	
	●企画展「前方後方墳と方墳」関連事業	
	■博物館「知の講座」～わからないから面白い～	
	■大人の講座	
	■博物館子ども教室	
	●子ども教室 夏休みスペシャル 1	
	●子ども教室 夏休みスペシャル 2	
	■博物館実務実習生の受入れ	
	■講師派遣	
	■協力事業	
	■職場体験学習	
	■遺跡現地説明会	
4	調査研究事業	18
	●企画展「ちょっと昔の暮らし」に関する調査研究	
	●企画展「流山の地名（仮称）」に関する調査研究	
5	市史編さん事業	19
	■流山市史編さん審議会	
	■流山市史編集委員会	
	■事業	
	●古文書の解読	
	●史料の収集・整理・保管	
	●石仏に関する調査研究	
	■市史講座「古文書講座」	

6	収集保管事業	22
	■新収蔵資料	
	■二次資料	
	■資料の館外貸出し	
	■資料の閲覧・撮影・転載許可	
7	文化財保護・活用事業	25
	■流山市文化財審議会	
	■指定文化財	
	●流山市内の指定文化財数	
	●千葉県指定文化財一覧	
	●流山市指定有形文化財一覧	
	●流山市指定民俗文化財一覧	
	●流山市指定記念物一覧	
	●国登録有形文化財	
	■文化財保護推進事業	
	●文化財調査事業	
	●文化財周知事業	
	●無形民俗文化財支援事業	
	●指定文化財の修理等に関する補助金	
	●国登録有形文化財の修理等に関する補助金	
8	埋蔵文化財保護推進事業	30
9	放射線量低減作業に伴う埋蔵文化財発掘調査事業	31
10	埋蔵文化財発掘調査事業	32
11	発掘調査の整理・報告書刊行事業	33
	■整理・報告書刊行事業	
	■受託発掘調査報告書刊行事業	
	■震災対応緊急雇用創出事業	
	■出土資料保存処理・分析	
12	流山市立博物館のあらまし	34
	■設置の目的	
	■沿革	
	■施設概要	
	■設備概要	
	■平成 24 年度博物館組織	
	●職員	
	●臨時職員	
	■平成 24 年度実施事業一覧	
13	分館の利用状況	43
	■一茶双樹記念館入館者数	
	■杜のアトリエ黎明使用状況	
	■指定管理者による分館自主事業一覧	
14	博物館友の会活動報告	48
15	交通のご案内	49

1 平成 24 年度の博物館運営

■事業の概要

展示公開事業では、「ちょっと昔の暮らし」展・「前方後円墳と方墳」展の 2 回の企画展を開催するとともに、関連講座全 4 回やギャラリートークなども実施した。

教育普及事業では、今年度博物館子ども教室を 13 回開催したが、その中で初の試みとして「図書・博物館の夏祭り」を 7 月に、3 年目となる「夏休み体験スペシャル」を 8 月に実施して、小学生を中心に昔の暮らしや縄文世界を体験していただいた。また、博物館講座「知の講座」全 4 回や市史講座「古文書講座」全 4 回を開催し、研究の実態を市民に紹介することができた。博物館実習においては希望する大学生 9 名の受入れや、小・中・高校生職場体験の場として 6 校からの学生を受け入れた。一方、講師派遣件数は 10 件である。

市史編さん事業では、古文書の解説、『ふるさと流山のあゆみ』や『市史研究』の執筆・編集を進めるにあたり、市史編さん審議会を開催するとともに、市史講座「古文書講座」全 4 回を実施した。

文化財保護事業については、国の登録文化財について市独自での補助金を設け、「寺田園旧店舗」の修理事業を行った。また、埋蔵文化財の発掘調査が 14 件と多く、国・県の補助金を活用するなどして実施したが、遺跡の現地見学会も 2 回開催することができた。更に緊急雇用創出事業を活用して、整理作業を進捗させることができた。

●主要実施事業

期日	内 容	期日	内 容
4月 21日	子ども教室(勾玉を作ってみよう)	10月 13日	市史講座「古文書講座」(第 3 回)
5月 17日	子ども教室(茶道教室)	10月 20日	子ども教室(万華鏡を作ってみよう)
6月 3日	まなびふれあいまつり 2012 参加 (勾玉作り・アンギン織)	10月 21日	「知の講座」(第 4 回)
		10月 27日	市史講座「古文書講座」(第 4 回)
6月 7日・ 14日・21日	大人の講座「アンギン織を体験」(全 3 回)	11月 17日	子ども教室(アンギン織を体験してみよう)
6月 25日	子ども教室(アンギン織を体験してみよう)	11月 28日	文化財審議会
7月 1日	第 1 回企画展(～9/2) 「ちょっと昔の暮らし」	12月 1日～ 31日	※ESCO 事業(照明・空調工事)のため休館
7月 1日	「知の講座」(第 1 回)	12月 15日	子ども教室(手作り凧を作ってみよう)
7月 24日～ 27日	図書・博物館の夏祭り	1月 5日	子ども教室(正月あそびをしよう)
7月 26日	大人の講座「江戸つまみ細工を体験」	1月 16日	第 2 回企画展「前方後方墳と方墳―手賀沼水系の古墳時代のはじまり―」(～3/17)
8月 5日	「知の講座」(第 2 回)		
8月 22日	博物館実習生受入(～8/30)	1月 26日	企画展「前方後方墳と方墳」関連講座(第 1 回)
8月 25日 26日	子ども教室 夏休み体験スペシャル 「縄文世界を体験しよう」	2月 14日	大人の講座「勾玉作りを体験」
		2月 16日	子ども教室(雛人形を作ってみよう)
8月 25日	子ども教室 夏休み体験スペシャル 2 「水中シャボン玉を作ってみよう」	2月 17日	企画展「前方後方墳と方墳」関連講座(第 2 回)
		3月 2日	企画展「前方後方墳と方墳」関連講座(第 3 回)
9月 9日	「知の講座」(第 3 回)	3月 6日	市史編さん審議会
9月 15日	市史講座「古文書講座」(第 1 回)	3月 10日	企画展「前方後方墳と方墳」関連講座(第 4 回)
9月 23日	子ども教室(貝アクセサリを作ってみよう)	3月 16日	子ども教室(勾玉を作ってみよう)
9月 29日	市史講座「古文書講座」(第 2 回)		

■統計資料

●予算・決算

(単位：円)

事業名	予算現額	事業名	予算現額
	決算額		決算額
図書・博物館施設管理事業	27,693,000	文化財保護推進事業	1,988,694
	24,934,500		1,605,420
図書・博物館事務管理事業	5,546,000	文化財看板設置及び立替事業	146,000
	5,243,427		107,100
中央図書館及び博物館改修事業	86,511,000	国・県指定文化財及び国登録文化財の保護に関する助成事業	1,000,000
	11,581,500		1,000,000
図書館・博物館放射能対策事業	1,123,650	埋蔵文化財発掘調査事業	16,143,120
	614,250		15,932,641
博物館活動事業	2,273,000	発掘調査の整理・報告書刊行事業	29,106,630
	2,181,589		28,692,874
一茶双樹記念館維持管理事業	1,115,000	埋蔵文化財整理室・収蔵施設管理事業	1,715,556
	1,103,013		1,662,614
杜のアトリエ黎明維持管理事業	151,000	受託発掘調査報告書刊行事業	1,786,000
	150,076		1,739,278
企画展開催事業	5,618,000	南高架下埋蔵文化財収蔵庫一部撤去及び復元事業	244,000
	5,319,273		147,000
一茶双樹記念館及び杜のアトリエ黎明指定管理者事業	12,900,000	発掘調査の整理・報告書刊行委託事業(緊急雇用創出事業)	5,384,000
	12,900,000		5,376,080
一茶双樹記念館及び杜のアトリエ黎明近隣用地整備事業	129,000		
	0		
市史編さん活動事業	3,520,000	合 計	204,093,650
	3,402,408		123,693,043

※上記予算・決算額には、職員の人件費は含まれていない。

●月別入館者数

月	個人入館者数	昇降機等利用者数	計	団体入館者数	団体数	合計	開館日数	人/日
4 月	2,008	14	2,022	270	1	2,292	26	88.2
5 月	1,831	57	1,888	219	4	2,107	25	84.3
6 月	2,065	9	2,074	257	3	2,331	26	89.7
7 月	3,006	57	3,063	144	3	3,207	26	123.3
8 月	3,791	97	3,888	0	0	3,888	27	144.0
9 月	1,867	5	1,872	0	0	1,872	26	72.0
10 月	1,733	37	1,770	0	0	1,770	25	70.8
11 月	1,470	71	1,541	30	1	1,571	25	62.8
12 月	0	0	0	0	0	0	0	
1 月	1,955	16	1,971	402	4	2,373	22	107.9
2 月	2,094	0	2,094	146	1	2,240	23	97.4
3 月	2,368	8	2,376	33	1	2,409	27	89.2
合計	24,188	371	24,559	1,501	18	26,060	278	93.7

※12 月は ESCO 事業(照明・空調工事)実施により休館

●館外事業参加者数

※知の講座 全 4 回 205 人
 ※博物館子ども教室 全 12 回中 5 回 84 人

●博物館利用者数 * 月別入館者数と各事業参加者数合計 26,349 人

■出版活動

●出版物

名 称	判	頁	部 数
『流山市立博物館年報 No. 3 4』	A 4	5 3	2 5 0
調査研究報告書第23号 「博物館でタイム・トリップ」(再販)	A 4	7 4	5 0 0
流山市埋蔵文化財調査報告 Vol. 40 「三輪野山貝塚発掘調査概要報告書」(増刷)	A 4	本文 4 8 P + A3 三つ折り 1 枚	4 0 0

●図書販売実績

＊絶版非掲載

(一茶双樹記念館) は一茶双樹記念館のみで販売

商品コード	書 名	販 価	販売数	商品コード	書 名	販 価	販売数
101	流山市史 通史編Ⅰ	2,620	3	301	4 流山の絵馬と額	1,260	0
102	流山市史 通史編Ⅱ	2,500	1	303	6 流山の職人	1,470	1
103	流山市史 八木村誌	4,200	1	304	7 流山の農業	840	1
104	流山市史 流山町誌	4,200	0	305	8 流山の講	1,360	0
105	流山市史 新川村関係文書	4,200	0	306	9 流山の衣生活	1,050	1
106	流山市史 利根運河関係資料	5,250	2	307	10 河川と流山	1,360	4
107	流山市史 近世資料編Ⅰ	5,250	2	308	11 流山の屋敷神	1,470	3
108	流山市史 近世資料編Ⅱ	5,250	2	309	12 流山の道	1,260	5
109	流山市史 近世資料編Ⅲ	6,300	2	310	13 流山糧秣廠	1,050	9
110	流山市史 近世資料編Ⅳ	6,300	2	313	16 不思議	1,360	2
111	流山市史 近世資料編Ⅴ	6,300	2	315	18 流山と自転車	580	1
112	流山市史 近世資料編Ⅵ	4,720	1	316	19 中野久木谷頭遺跡	900	14
113	流山市史 植物編	4,200	0	317	20 吉野誠の世界	600	3
114	流山市史 民俗編	6,300	1	318	21 流山の醸造業Ⅰ【資料編】	1,260	10
115	流山市史 文化財編	4,200	0	319	22 流山の醸造業Ⅱ【本文編】	1,150	13
201	流山市史研究 第3号	1,050	0	320	23 博物館でタイム・トリップ	710	23
202	流山市史研究 第4号	1,150	0	321	24 流山庚申塔探訪	1,330	5
203	流山市史研究 第5号	1,260	0	322	25 懐かしの流山Ⅱ	700	45
204	流山市史研究 第6号	1,150	3	323	26 中世の流山を語る	1,000	17
205	流山市史研究 第7号	1,260	0	324	27 利根運河120年の記録	1,000	29
206	流山市史研究 第8号	1,150	1	325	28 前方後方墳と方墳	1,000	182
207	流山市史研究 第9号	1,150	1	401	聞き書き 流山の野菜作り	340	3
208	流山市史研究 第10号	1,260	0	402	聞き書き 電化製品のある暮らし	380	4
209	流山市史研究 第11号	1,150	0	403	展示図録・第2集	520	12
210	流山市史研究 第12号	1,050	0	404	館蔵品図録	1,050	2
211	流山市史研究 第13号	1,050	0	405	館蔵品図録Ⅱ	1,050	2
212	流山市史研究 第14号	1,050	0	406	笹岡了一・人と画業の軌跡	730	0
213	流山市史研究 第15号	1,050	3	407	流山市文化財マップ	300	20
214	流山市史研究 第16号	730	0	408	聞き書き 流山の昔の暮らし	380	8
215	流山市史研究 第17号	500	3	409	三輪野山貝塚調査概要報告書	1,000	0
216	流山市史研究 第18号	500	3	501	メモパッド	100	150
217	流山市史研究 第21号	500	36	502	30周年記念テレカ+メモパッド	600	3
	絵葉書セット(一茶双樹記念館)	800	22		短冊(一茶双樹記念館)	700	8
	絵葉書バラ(一茶双樹記念館)	100	50				

●図書寄贈実績

受付日	寄贈先	書名	部数	事由
4月 5日	間宮 正光氏 (中世史研究者・ 地域文化財コンサルタント)	調査研究報告書 2 6 「中世の流山を語る」	1	調査・研究
4月26日	須賀 忠信氏 他 2 名	流山市史研究	3	資料提供
5月 2日	堀野 周平氏	流山市史研究 第 2 1 号	1	「流山の歴史」 執筆者
5月11日	光明院	流山市史研究 第 2 1 号	1	掲載資料所有者
5月18日	千葉県立中央図書館	流山市史研究 第 2 1 号	1	寄贈依頼
5月18日	野田市 市史編さん担当	調査研究報告書 2 8 「前方後方墳と方墳」	1	寄贈依頼
5月25日	堀野 周平氏	調査研究報告書 2 3 「博物館でタイム・トリップ」	1	「流山の歴史」 執筆者
5月25日	能登町教育委員会	流山市史研究 第 2 1 号	1	姉妹都市
		調査研究報告書 2 8 「前方後方墳と方墳」	1	
6月 5日	楠山議員	流山市文化財マップ	1	議会関係
6月 8日	生涯学習部長	流山市文化財マップ	1	議会関係
7月 6日	君津市明治史料館 木口氏	調査研究報告書 2 7 「利根運河 1 2 0 年の記録」	2	資料送付に 対する返礼
		調査研究報告書 2 8 「前方後方墳と方墳」	2	
7月11日	春日部市郷土資料館	調査研究報告書 2 8 「前方後方墳と方墳」	2	資料受贈に 対する返礼
8月10日	文化庁 記念物課	調査研究報告書 2 7 「利根運河 1 2 0 年の記録」	1	資料提供
		流山市文化財マップ	1	
9月25日	秋元大吉郎氏(講演会講師)	調査研究報告書 2 1 「流山の醸造業Ⅰ【資料編】」	1	資料提供
		調査研究報告書 2 2 「流山の醸造業Ⅱ【本文編】」	1	
11月 7日	市史編さん審議会委員 大出 俊幸氏	流山市史研究 第 2 1 号	1	審議会委員 として
11月14日	一茶双樹俳句交流大会	メモパット	12	交流大会 副賞
		流山市史研究 第 2 1 号	1	
		調査研究報告書 2 8 「前方後方墳と方墳」	1	
11月15日	文化庁 文化財課	調査研究報告書 2 7 「利根運河 1 2 0 年の記録」	1	資料提供
11月28日	流山市文化財審議会委員	流山市史・文化財編	10	審議会資料
11月28日	流山市文化財審議会委員 日塔 和彦氏	調査研究報告書 2 2 「流山の醸造業Ⅱ【本文編】」	1	調査・研究
12月12日	森 保氏 (鎌ヶ谷市文化財審議会委員)	調査研究報告書 2 8 「前方後方墳と方墳」	1	調査・研究

1月 9日	藤枝市	流山市史・流山町誌	10	資料提供
		流山市史研究 第 2 1 号	1	
		調査研究報告書 2 3 「博物館でタイム・トリップ」	1	
1月 9日	青野 直(流山市議会議員)	調査研究報告書 2 3 「博物館でタイム・トリップ」	1	資料提供
2月20日	立正大学地球環境科学部長	調査研究報告書 2 8 「前方後方墳と方墳」	1	資料提供
		調査研究報告書 2 7 「利根運河 1 2 0 年の記録」	1	
		流山市史研究 第 2 1 号	1	
3月吉日	大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国文学研究資料館 図書情報係	流山市史研究 第 2 1 号	1	資料提供

■施設管理

●第 2 展示室利用状況

企画展等で利用していない時は、市民の歴史研究や文化活動を支援するため、無料で貸出しをしている。

利用期間	主催者	利用内容	期間内 入館者数
4月28日～ 5月22日	猪股 美枝	「古裂・細工物作品展」	1,914人
10月30日～11月11日	流山史跡探訪 友の会	「流山史跡探訪友の会・作品展」	792人
3月29日～ 3月31日	流山歴史文化 研究会	「近藤勇と土方歳三 離別までの90日」	265人
合 計			2,941人

参考

7月 1日～9月 2日 第1回企画展「ちょっと昔の暮らし」 55日間
 1月16日～3月17日 第2回企画展「前方後方墳と方墳」 51日間
 ・主催事業で使用した日数：合計 106 日

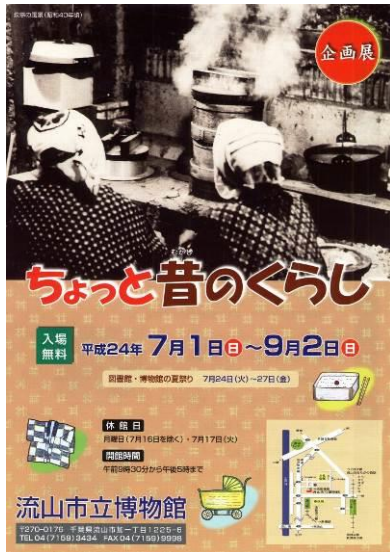
※12月1日～12月31日の間は、ESCO 事業(照明・空調工事)に伴う工事のため、休館した。

2 展示公開事業

■企画展「ちょっと昔の暮らし」

開催期間＝平成 24 年 7 月 1 日（日）～平成 24 年 9 月 2 日（日）

観覧者数＝7, 361 人 ＊会期 55 日間



開催趣旨

小学校 3 年生は社会科単元「かわってきた人びとの暮らし」で、100 年くらい前から現在に至るまでの道具や暮らしの移り変わりを調べる学習をしている。この一環として、授業時間に博物館へ来館し、昔の民具等を見学する学校も多い。

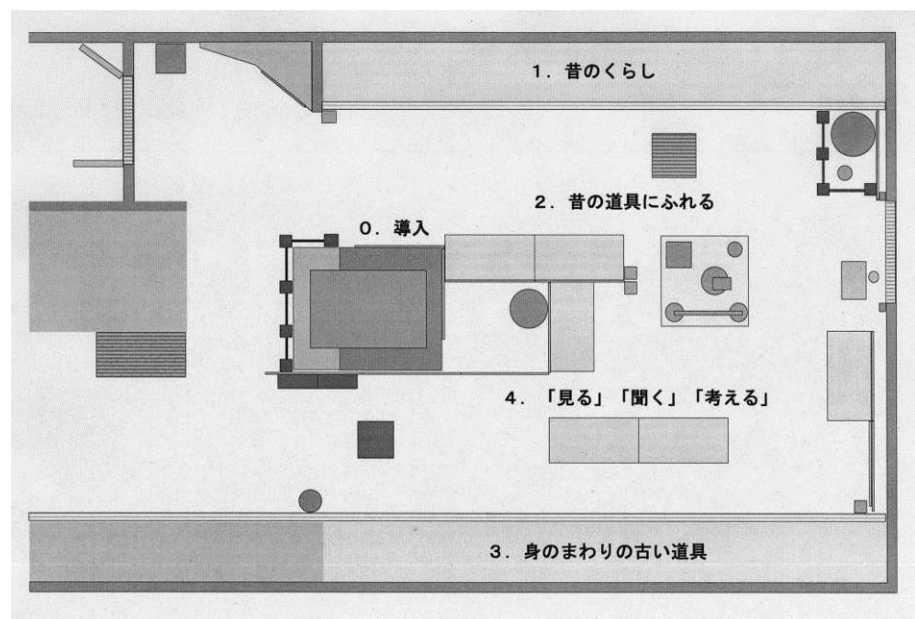
恒例となったこの企画展では、「ちょっと昔」の民具や写真などを展示することにより、子どもたちの学習の手助けとなることを目指した。

また、来館の老若男女が、100 年くらい前から現在に至る道具や暮らしの移り変わりに思いを馳せ、語り合う場となることを企図した。

【展示状況】



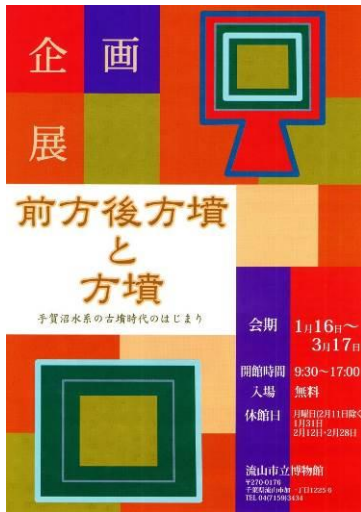
【展示構成図】



■企画展「前方後方墳と方墳」

開催期間＝平成 25 年 1 月 16 日（水）～平成 25 年 3 月 17 日（日）

観覧者数＝5, 398 人 ＊会期 51 日間



開催趣旨

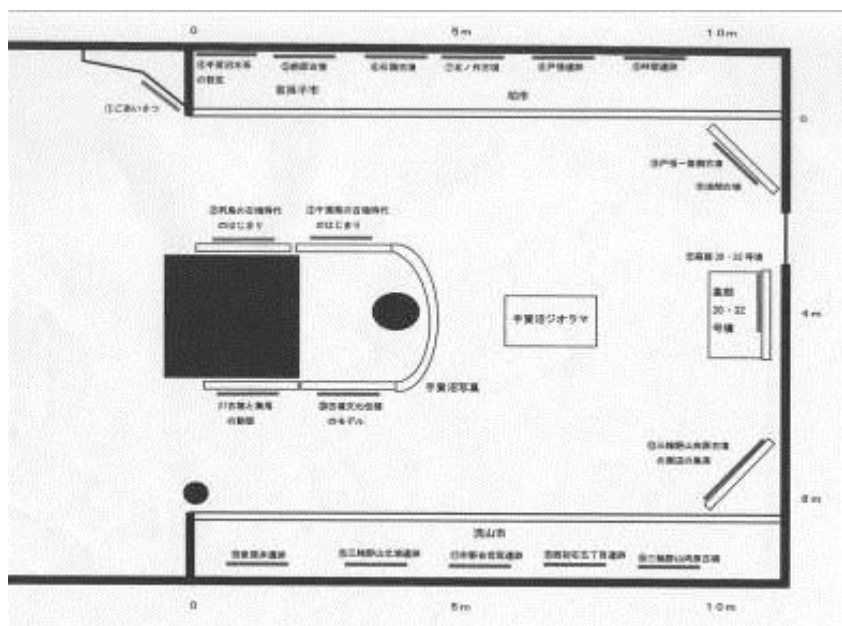
東京湾に県内最古の古墳を築いた古墳文化は、回路をたどり西から伝播し、印旛・手賀沼地域では古代の内海を経路として内陸に広がったとされている。

近年、我孫子・柏市の手賀沼沿岸では、古墳時代前期の古墳や環濠集落が相次いで発見され、流山市最古の三輪野山向原古墳と同時期の集落遺跡成立の背景を解明する重要な知見を与えられた。流山市域への古墳文化の伝播の過程を、手賀沼水系内の古墳と集落の発掘調査成果から明らかにした。

【展示状況】



【展示構成図】



3 教育普及事業

■企画展関連事業

●企画展「ちょっと昔の暮らし」関連事業

「図書館・博物館の夏祭り」の1コーナーとして、昔の道具を体験するコーナーを設置。唐箕や万石通しなどの農具や、洗たく板を使った洗たく等を参加者に体験していただいた。

期日	講師	演題	参加者数
7月24日(火) ～27日(金)	博物館職員	昔の道具を体験してみよう	1,017人



昔の道具体験（万石通し）



昔の道具体験（洗たく）



昔の道具体験（ガリ版）



昔の遊び体験（水鉄砲）

●企画展「前方後方墳と方墳」関連事業

企画展の理解を深めるため、古墳時代前期の研究者を招き連続講座事業を実施した。

回	期日	講師	演題	参加者数
1	1 月 26 日(土)	田中 裕 (茨城大学人文学部准教授)	前方後方墳の出現と土器の移動	51 人
2	2 月 17 日(日)	稲葉 昭智 (木更津市郷土博物館金のすず主査学芸員)	木更津市高部 30・32 号墳と西上総の古墳出現期	39 人
3	3 月 2 日(土)	古谷 毅 (東京国立博物館主任研究員)	利根川両岸の古墳時代前期前半の様相	43 人
4	3 月 10 日(日)	増崎 勝仁 (当館主任学芸員)	利根川水系の古墳時代のはじまり	37 人
参加人数合計				170 人

展示解説

企画展会期中に、担当学芸員による展示解説を 6 回実施し、合計 62 人の参加があった。

1 月 20 日(日) 午前・午後	参加者	22 人
2 月 16 日(土) 午前・午後	参加者	16 人
3 月 16 日(土) 午前・午後	参加者	24 人



第 2 回講演会の様子



展示解説の様子

■博物館「知の講座」～わからないから面白い～

市民の知的欲求に応えるために最新最先端の学問的情報を発信する講座。

回	期日	講師	演題	参加者数
1	7 月 1 日(日)	周藤 拓歩 (東京大学大気海洋研究所博士課程)	フジツボの生物学	27 人
2	8 月 5 日(日)	米田 穰 (東京大学総合研究博物館教授)	骨の化学分析からわかってきた旧石器時代人(?)の生活	51 人
3	9 月 9 日(日)	飯島 勝矢 (東京大学高齢社会総合研究機構准教授)	なぜ老いる？ ならば上手に老いるには？	79 人
4	10 月 21 日(日)	西道 啓博 (東京大学国際高等研究所カブリ数物連携宇宙研究機構特別研究員)	加速宇宙の謎に挑む	48 人
参加人数合計				205 人

■大人の講座

教育普及活動の一環として、大人を対象とした講座。3 講座、年 5 回実施した。

回	期日	講師	演題	参加者数
1	6 月 7・14・21 日(木) (全 3 回)	博物館職員	アングイン織を体験	25 人
2	7 月 26 日(木)	穂積 実 (千葉県指定伝統的工芸品製作者)	江戸つまみ細工を体験	5 人
3	2 月 14 日(木)	博物館職員	勾玉作りを体験	18 人
参加人数合計				38 人

■博物館子ども教室

小中学生を対象として、「茶道教室」「勾玉づくり」「アンギンづくり」等の体験講座を毎月 1 回実施した。

回	期日	講師	内容	参加者数
1	4 月 21 日(土)	博物館職員	勾玉づくり	26 人
2	5 月 19 日(土)	流山市茶道親和会	茶道教室	14 人
3	6 月 23 日(土)	博物館職員	アンギン織	22 人
4	9 月 23 日(日)	博物館職員	貝アクセサリーづくり	22 人
5	10 月 20 日(土)	博物館職員	万華鏡づくり	19 人
6	11 月 17 日(土)	博物館職員	アンギン織	10 人
7	12 月 15 日(土)	流山市青少年育成協議会	手作り凧づくり	19 人
8	1 月 5 日(土)	博物館職員	正月遊び	80 人
9	2 月 16 日(土)	博物館職員	雛人形づくり	19 人
10	3 月 16 日(土)	博物館職員	勾玉づくり	21 人
参加人数合計				252 人

会場：流山市中央図書館会議室（下記を除く）

2 一茶双樹記念館

4.5.6 流山市立森の図書館

7 流山市生涯学習センター

●子ども教室 夏休みスペシャル 1

「縄文世界を体験してみよう」平成 24 年 8 月 24 日(金)・25 日(土)

内容
土器を洗ってみよう・土器を持ってみよう・貝塚の貝を調べてみよう・アンギン織をしてみよう
参加者 400 名

●子ども教室 夏休みスペシャル 2

「水中シャボン玉をつくってみよう」平成 24 年 8 月 25 日(土)

内容
柏の葉サイエンスエデュケーションラボ（KSEL）との協働で開催。午前・午後実施。
参加者 33 名

■博物館実務実習生の受入れ

平成 24 年度の博物館実習生は、8 月 22 日から 30 日までのうち 6 日間、実習生 9 名を受け入れた。

博物館実務実習日程

期日	実習内容
8 月 22 日(水)	ガイダンスと館の活動概説（講義）・館内見学 博物館業務の流れ（講義）・課題発表
8 月 23 日(木)	文化財保護の現況と市内の文化財（講義・見学）
8 月 24 日(金)	教育普及事業のサポート（実習）
8 月 28 日(火)	考古資料の保管と取扱い（実習）
8 月 29 日(水)	古文書資料の整理と目録作成（実習）
8 月 30 日(木)	展示批評（実習）・反省会

博物館実務実習生

No.	大 学 名	学 部 名	学年	性別	居住地
1	大正大学	文学部	4	女	流山市
2	筑波大学	人文・文化学群	3	女	流山市
3	立正大学	文学部	4	男	流山市
4	日本女子大学	文学部	4	女	流山市
5	東京工芸大学	芸術学部	4	女	杉並区
6	日本大学	文理学部	4	女	三郷市
7	昭和女子大学	人間文化学部	4	女	佐倉市
8	千葉大学	文学部	4	女	流山市
9	東京農業大学	農学部	4	女	流山市

■講師派遣

市民を中心とした団体及び学校等からの要請により、職員を講師として派遣した。

期日	派遣先	内容	参加者数
5 月 8 日(火)	八木南小学校	6 年生 社会科学習 勾玉づくり	31 人
5 月 31 日(木)	流史会	講義 「古代流山の製鉄」	25 人
9 月 29 日(土)	森の図書館	講義「流山の古墳文化の はじまりとおわり」	60 人
11 月 20 日(火)	老人福祉センター	講義 「東深井地域の古墳」	70 人
11 月 28 日(水)	流史会	加町畑遺跡見学 「古代の流山」	20 人
1 月 16 日(水)	八木南小学校	3 年生 社会科学習 古い道具と昔の暮らし	29 人
1 月 17 日(木)	西深井小学校	3 年生 社会科学習 古い道具と昔の暮らし	41 人
1 月 22 日(火)	江戸川台小学校	3 年生 社会科学習 古い道具と昔の暮らし	96 人
1 月 25 日(金)	東深井小学校	3 年生 社会科学習 古い道具と昔の暮らし	138 人
1 月 31 日(木)	向小金小学校	3 年生 社会科学習 古い道具と昔の暮らし	77 人

■協力事業

市内の文化事業団体が実施する次の事業に協力した。

実施日	事業名	主催団体
9 月 30 日(土)	第 7 回 利根運河まつり	流山歴史文化研究会 (流山市立森の図書館 共催)
11 月 3 日(土)	第 8 回 小林一茶まつり	(株)グリーンダイナミクス (流山歴史文化研究会 後援)

■職場体験学習

市内の中学校・市内市外の高校からの要請により、キャリア教育推進事業に協力した。体験学習の場所は博物館及び西深井埋蔵文化財整理室。

実施日	学校名・学年	参加者数
11 月 7 日(水)～ 9 日(金)	県立流山北高校 2 年生	2 人
11 月 14 日(水)・15 日(木)	市立北部中学校 2 年生	1 人
11 月 15 日(木)・16 日(金)	市立東部中学校 2 年生	3 人
11 月 21 日(水)・22 日(木)	市立南部中学校 2 年生	3 人

市内の小学校からの要請により、6 年生の「夢・仕事ぴったり体験」事業に協力した。館内見学後、「夏休み体験スペシャル」に参加。

実施日	学校名・学年	参加者数
7 月 25 日(水)	市立流山小学校 (3 人) 市立流山北小学校 (2 人)	5 人

4 調査研究事業

●企画展「ちよと昔のくらし」に関する調査研究

平成 24 年度第 1 回企画展「ちよと昔のくらし」の開催に向け、民具等を対象として調査研究を行い、企画展開催に備えた。

期間＝4 月～3 月

●企画展「流山の地名（仮称）」に関する調査研究

平成 26 年度「流山の地名（仮称）」の開催に向け、調査研究を行い、調査研究報告書刊行及び企画展開催に備えた。

期間＝4 月～3 月

5 市史編さん事業

■流山市史編さん審議会

市史編さん事業の推進にあたり、市史編さん事業に対する要望や意見を広く求め、その方向性を検討するため平成 24 年 11 月 7 日（火）及び平成 25 年 3 月 6 日（水）に開催した。

流山市史編さん審議会委員名簿

区 分	氏 名	役 職	備 考
第 1 号 選 出	相原 正義	聖徳大学・中央学院大学講師	副会長
	大出 俊幸	地域史研究家	
	小川 浩	元昭和女子大学講師	会 長
	小疇 尚	明治大学名誉教授	
	下津谷達男	日本考古学協会会員	
	清藤 一順	八千代市立郷土博物館長	
	堀部 昭夫	元千葉県立現代産業科学館副館長	
	村田 一二	元小中学校校長	
	山田 友治	聖徳大学講師	

任期 平成 24 年 10 月 1 日から平成 26 年 9 月 30 日まで

■流山市史編集委員会

流山の歴史に関する書物を刊行する場合、原稿の執筆者、監修者及び専門知識をもつ委員を委嘱して組織する委員会である。平成 24 年度は、編集等を行う刊行物がなかったため、開催しなかった。

流山市史編集委員会委員名簿

区 分	氏 名	役 職	備 考
監修者	小川 浩	元昭和女子大学講師 流山市史編さん審議会会長	会長 監修
専門知識 を 有する者	石神 裕之	慶応義塾大学准教授	原始 古代 中世
	中山 文人	松戸市立博物館学芸員	中世
	猪股 寛	野田市郷土博物館学芸員	近世
	松丸 明弘	千葉県立東葛飾高等学校教諭	近代 現代
執筆者	博物館学芸係	—	職命

任期 平成 20 年 3 月 13 日から

■事業

●古文書の解説

寄贈・寄託された古文書や借用した古文書の解説を継続して進め、流山の歴史を明らかにする。

収蔵点数 24, 228 点のうち、平成 24 年度は恩田家文書 363 点について解説を行った。

●史料の収集・整理・保管

流山市三輪野山に所在する中村剛家の長屋門 2 階に収蔵されていた古文書 2, 250 点について整理・分類を行い、目録を作成した。

●石仏に関する調査研究

「石仏を調査し隊」が市内の石仏の調査を行った。

■市史講座「古文書講座」

市史編さん活動事業の一環として、初心者を対象とした古文書講座を実施した。全 4 回を開催し、1 回目は古文書の形態や解説方法などの基礎を学習し、2 回目以降は近世古文書の解説を行った。

講師は 4 回とも海老原慶法（東京工芸大学芸術学部講師）

回	期 日	内 容	参加者数
1	9 月 15 日(土)	古文書の基礎を学ぼう	39 人
2	9 月 29 日(土)	福井県文書	36 人
3	10 月 13 日(土)	「五人組御改帳」(狼家)	38 人
4	10 月 27 日(土)	「五人組御改帳」(狼家)	31 人
合 計			144 人



6 収集保管事業

■新収蔵資料

受贈資料一覧

(敬称略)

No.	受入日	資料名	点数	寄贈者
1	4 月 5 日	唐箕・脱穀機他	8	小谷 俊夫
2	7 月 4 日	近世文書・書籍	79	海老原 久雄
3	7 月 16 日	帝国清酒株式会社第拾七期営業報告書	1	東畑 秀雄
4	7 月 16 日	人物埴輪片	1	(匿名)
5	7 月 19 日	豆腐屋の道具・張板	9	加藤 弘子
6	7 月 25 日	賞状	1	血矢 静子
7	8 月 2 日	双眼鏡	1	田岡 公一
8	8 月 28 日	古文書	2	石井 憲光
9	8 月 30 日	湯のみ	8	渡邊 義正
10	10 月 12 日	引き戸・欄間他	14	秋元 浩司
11	10 月 19 日	鑑札・大鋸他	5	浅見 京二
12	11 月 16 日	銭箱	1	加藤 弘子
13	11 月 23 日	電話機 (黒)	1	黒田 春枝
14	12 月 19 日	古文書	一括	石井 憲光
15	1 月 29 日	記念入場券セット	1	安蒜 由利子
16	2 月 8 日	杵・箕・せいろ・鋤	4	神田 潔
17	2 月 21 日	古文書	2, 250	中村 剛
18	3 月 8 日	陸軍の外套・雑囊・鞆・蛇の目傘ほか	9	上杉 真津江
19	3 月 26 日	地形図	一括	嘉藤 隆司
合 計			2, 397 点	

■二次資料

購入図書 3 2 冊

受贈図書類 3 6 2 点 (図書 3 6 1 冊・DVD 1 点)

■資料の館外貸出し

博物館資料館外貸出状況

(敬称略)

No.	貸出期間	資料名称	点数	貸出先	事由
1	7 月 11 日～ 9 月 14 日	東深井古墳出土埴輪	4	春日部市郷土資料館	展示
2	9 月 28 日～ 9 月 29 日	紙芝居 「ムルデルさんの涙」	1	流山市立博物館友の会	演示
3	9 月 30 日～ 10 月 2 日	紙芝居 「ムルデルさんの涙」	1	流山市歴史文化研究会	演示
4	9 月 20 日～ 12 月 11 日	醤油醸造関連資料	11	千葉県立関宿城博物館	展示
5	10 月 24 日～ 11 月 21 日	紙芝居「流山へきた 一茶のおじさん」	1	一茶双樹記念館・杜のアトリエ 黎明指定管理者 (株)グリーンダイナミクス	演示
6	1 月 8 日～ 1 月 22 日	昔の道具	11	流山市立東小学校	観察
7	2 月 5 日～ 2 月 7 日	昔の道具	5	流山市立東小学校	観察
8	2 月 15 日～ 3 月 13 日	簪・貝合せほか	25	一茶双樹記念館・杜のアトリエ 黎明指定管理者 (株)グリーンダイナミクス	展示
合 計			59 点		

■資料の閲覧・撮影・転載許可

博物館資料閲覧・撮影・転載許可

(敬称略)

No.	許可日	資料名称	点数	申請者	目的
1	4 月 5 日	写真（流山駅）	1	(株)日テレアックス	放映
2	4 月 5 日	写真（流山旧大通り）	5	J C Nコアラ葛飾	放映
3	6 月 5 日	写真（博物館外観・みりん展示）	3	(株)エディトルーム・カノン	掲載
4	6 月 6 日	写真（東深井古墳群・東深井古墳出土埴輪）	5	春日部市教育委員会	掲載
5	7 月 13 日	写真（足踏み式縄ない機）	1	取手市教育委員会	展示
6	8 月 22 日	写真（吉野誠撮影作品）	3	高橋 直志	閲覧
7	8 月 24 日	写真（高瀬船・水堰橋）	3	千葉県立関宿城博物館	掲載 展示
8	8 月 24 日	醤油醸造用具	7	千葉県立関宿城博物館	撮影 掲載
9	8 月 18 日	市内の古墳出土円筒埴輪	30	田中 瑞木	撮影 掲載
10	9 月 6 日	万石通し	1	桂 真幸	閲覧 撮影
11	9 月 11 日	古文書（恩田家文書『慶応四年日記』）	1	岩田 みゆき	撮影 掲載
12	12 月 5 日	岩田家自伝『郷土偉人之伝記』	2	松林 大樹	閲覧 撮影
13	12 月 5 日	写真（高瀬船）	1	青木 更吉	掲載
14	12 月 20 日	写真（吉野誠）	3	(株)グリーンダイナミクス	展示
15	1 月 6 日	そろばん	1	太田 敏幸	閲覧 撮影
16	1 月 17 日	写真（埴輪展示）	1	(株)アーテファクトリー	掲載
17	2 月 26 日	写真（秋元松子作品・「鳥の巣と秋の実」）	1	(有)光アート	掲載
18	3 月 19 日	永岡屋の階段	1	(株)エディキューブ	掲載
19	3 月 26 日	写真（南流山周辺）	4	J R 南流山駅	展示
合 計			74 点		

7 文化財保護・活用事業

■流山市文化財審議会

本市文化財の適切な保護にあたり、その現状や調査状況を報告するとともに、国登録有形文化財推薦について、その経緯を報告するため平成 24 年 11 月 28 日（水）に開催した。

流山市文化財審議会委員名簿

氏 名	役 職	備 考
小川 浩	元昭和女子大学講師	民俗文化財
下津谷達男	日本考古学協会員	埋蔵文化財
武田 昭子	昭和女子大学教授	有形文化財
常木 晃	筑波大学教授	埋蔵文化財
日塔 和彦	東京藝術大学客員教授	有形文化財
古谷 和史	諏訪神社神職	有形文化財
松浦宥一郎	元東京国立博物館 上席研究員	埋蔵文化財
山田 友治	東京工芸大学講師	有形文化財
鎧 禮子	聖徳大学教授	記念物

■指定文化財

●流山市内の指定文化財数

市内の登録・指定文化財は 40 件である。（単位：件）

区 分	県指定		市指定			国登録
	有形文化財	民俗文化財	有形文化財	民俗文化財	記念物	建造物
指定物件数	1	1	28	7	1	2

●千葉県指定文化財一覧

指定番号	名称	員数	所在地
千有 第 169 号	安蒜家板石塔婆	2 基	西深井 261
千有民第 5 号	流山のみりん醸造用具	121 点	加一丁目 1225-6

●流山市指定有形文化財一覧

指定番号	種 別	名 称	員 数	所在地	管理者	指定年月日
有形 1	建造物	諏訪神社 (本殿・幣殿・拝殿)	1 棟	駒木657	諏訪神社	昭和55年 3月31日
有形 2	建造物	東福寺 二十一仏板碑	1 基	鰯ヶ崎1033	東福寺	昭和55年 3月31日
有形 3	工 芸	成顕寺 鰯口	1 口	駒木224	成顕寺	昭和55年 3月31日
有形 4	彫 刻	木造愛染明王坐像	1 軀	中58-1 (愛染堂)	光明院	昭和56年 2月24日
有形 5	彫 刻	菩薩形坐像	1 軀	流山6-651	光明院	昭和59年 3月30日
有形 6	彫 刻	観音菩薩坐像	1 軀	名都借980	広寿寺	昭和59年 3月30日
有形 7	彫 刻	観音菩薩立像	1 軀	桐ヶ谷230	西栄寺	昭和59年 3月30日
有形 8	彫 刻	阿彌陀如来坐像	1 軀	桐ヶ谷230	西栄寺	昭和59年 3月30日
有形 9	彫 刻	鬼子母神立像及び十羅刹女立像	11軀	西平井1432	本覚寺	昭和59年 3月30日
有形 10	彫 刻	日蓮上人坐像	1 軀	駒木台185	法栄寺	昭和59年 3月30日
有形 11	彫 刻	金剛力士立像	2 軀	鰯ヶ崎1033	東福寺	昭和59年 3月30日
有形 12	彫 刻	金剛力士立像	2 軀	名都借1024-1	清瀧院	昭和59年 3月30日
有形 13	彫 刻	阿彌陀如来立像付千体阿彌陀如来立像	1,001軀	鰯ヶ崎1023-2 (千仏堂)	東福寺	昭和59年 3月30日
				鰯ヶ崎1033		平成19年 7月27日 所在の場所変更
		阿彌陀如来立像付千体阿彌陀如来立像及び結縁交名木札	一括	鰯ヶ崎1033	東福寺	平成21年12月 9日 追加指定
有形 14	彫 刻	石造十二神将	12軀	市野谷563-1 (円東寺)	光明院	昭和62年 6月 4日
				市野谷563-1	円東寺	平成16年12月 1日 管理者変更
有形 15	建造物	富士塚	1 基	流山1-153	浅間神社	昭和62年 6月 4日
※有形 16～19		指定変更により欠番				
有形 20	歴 史	額	1 面	流山4-359 (流山小学校)	流山市	昭和63年 4月 5日
有形 21	歴 史	鬼瓦	7 点	流山4-359 (流山小学校)	流山市	昭和63年 4月 5日
有形 22	歴 史	鬼瓦	7 点	中野久木339 (新川小学校)	流山市	昭和63年 4月 5日
有形 23	絵 画	絹本着色不動明王及び二童子像	1 幅	名都借1024-1	清瀧院	平成 2年12月 4日
有形 24	絵 画	紙本淡彩大日如来像	1 幅	鰯ヶ崎1033	東福寺	平成 2年12月 4日
有形 25	絵 画	紙本着色釈迦涅槃図	1 幅	駒木224	成顕寺	平成 2年12月 4日
有形 26	絵 画	絹本着色釈迦十六善神像 付外箱及び大般若経	1 幅	桐ヶ谷230	西栄寺	平成 2年12月 4日

有形 27	絵 画	紙本著色道興大師像	1 幅	鰯ヶ崎1033	東福寺	平成 2年12月 4日
有形 28	絵 画	紙本著色日蓮上人像	1 幅	流山2-130	常与寺	平成 2年12月 4日
有形 29	建造物	鰯ヶ崎三本松古墳の碑 (下総國鰯崎邨古冢碑)	1 基	鰯ヶ崎1265	個人	平成15年 3月31日
有形 30	歴 史	吉野誠写真資料	2, 193点	流山市立博物館	個人	平成16年 7月 6日
有形 31	建造物	古間木山王塚二十一仏 板碑	1 基	非公表	個人	平成20年 5月 7日
有形 32	建造物	上貝塚二十一仏板碑	1 基	流山市立博物館	流山市	平成20年 5月 7日

●流山市指定民俗文化財一覧

指定番号	区 分	名 称	伝承者・伝承地・管理者・所在地	実施日・員数	指定年月日
民俗 1	無 形	鰯ヶ崎おびしゃ行事	鰯ヶ崎おびしゃ行事保存会 鰯ヶ崎 雷神社	1月20日	昭和52年12月22日
民俗 2	無 形	デンガラ餅行事	デンガラ餅行事保存会 三輪野山 三輪茂侶神社	1月 9日	昭和52年12月22日
民俗 3	無 形	大しめ縄行事	大しめ縄行事保存会 流山 赤城神社	10月10日	昭和54年 1月23日
民俗 4	有 形	浄蓮寺小絵馬	浄蓮寺 流山市野々下1-159	1式	昭和62年 6月 4日
民俗 5	有 形	「梅の図」絵馬	天神社 流山市大畔297	1面	昭和62年 6月 4日
民俗 6	有 形	「俵藤太百足退治の 図」絵馬	東福寺 流山市鰯ヶ崎1033	1面	昭和62年 6月 4日
民俗 7	有 形	流山三丁目庚申講関係 資料	流山三丁目自治会 流山三丁目322地先、349	113点	平成23年 7月19日

●流山市指定記念物一覧

No	種 別	名 称	面 積	所在地	管理者	指定年月日
1	史 跡	小林一茶寄寓の地	1, 009. 46m ²	流山6-670-1	流山市	平成 2年12月 4日

●国登録有形文化財

No	名 称	面 積	所在地	管理者	登録年月日
1	呉服新川屋店舗	55m ²	加6-1305	個人	平成16年11月 8日
2	寺田園旧店舗	67m ²	加2-101-1	個人	平成23年 7月25日

■ 文化財保護推進事業

●文化財調査事業

旧流山市街に所在する大規模な商家造りの秋元家の店舗・居宅の取り壊し前に、建物の実測を行い平面立面の図化を行った。

No	事業名	実施場所	実施期間	内 容
1	秋元家店舗・住宅解体に伴う実測調査	流山二丁目108	5月18日 ～ 7月31日	震災被害により解体をする市内の大規模な商家の店舗と居宅の実測調査を行った。

●文化財周知事業

登録・指定文化財の説明看板設置・建替えにより、その内容を伝えた。

No	事業名	実施場所	実施期間	内 容
1	文化財説明看板修理	下花輪	6月10日 ～ 7月28日	劣化が著しい花輪城址内の2基の文化財説明板の板面を新たに作成し設置した。
2	国登録有形文化財説明看板設置	加六丁目1305	3月14日 ～ 3月31日	劣化が著しい国登録有形文化財「呉服新川屋店舗」の説明看板の板面を作成し設置した。
3	指定文化財説明看板設置	駒木台185	3月14日 ～ 3月31日	劣化が著しい市指定文化財「日蓮上人坐像」の説明看板の板面を作成し設置した。

●無形民俗文化財支援事業

3件の民俗行事の維持について補助金を交付した。

補助金名	補助事業名	伝 承 地	行事实施年月日
流山市指定無形文化財等保存事業補助金	大しめ縄行事保存事業	流山6丁目 赤城神社	10月 7日
	ゲンガラ餅行事保存事業	三輪野山 三輪茂侶神社	1月13日
	鰯ヶ崎おびしゃ行事保存事業	鰯ヶ崎雷神社	1月20日

●指定文化財の修理等に関する補助金

東日本大震災で倒壊の恐れのある市指定有形文化財15号富士塚の保存修理に対し補助金を交付した。

補助金名	補助事業名	所在地	事業実施期間
流山市指定有形文化財等修理事業補助金	流山市指定有形文化財15号浅間神社富士塚保存修理事業	流山一丁目153	7月12日 ～7月13日

●国登録有形文化財の修理等に関する補助金

建物の老朽化に伴い屋根瓦のズレや恒常的な雨漏りがみられた、国登録有形文化財寺田園旧店舗（登録番号 12－0154）の屋根の修理に対し補助金を交付した。

補助金名	補助事業名	所在地	事業実施期間
流山市国・県文化財保存事業補助金	国登録有形文化財「寺田園旧店舗」屋根修理事業	流山二丁目101-1	2月 5日 ～ 3月25日

●遺跡現地説明会

市が実施している西平井二階畑遺跡の発掘調査現場を公開して、調査の進め方や発見された遺構・遺物についての説明会を実施した。また民間発掘会社である勾玉工房M o g i が実施している加町畑遺跡 J 地点現地説明会の協賛も行った。

実施日	遺跡名	参加者数
11 月 3 日(土)	西平井二階畑遺跡	200 人
11 月 23 日(金)	加町畑遺跡 J 地点	100 人

8 埋蔵文化財保護推進事業

建築行為や開発行為に対し、窓口での指導の他、現地踏査・試掘調査・工事立会などを実施して、遺跡の保護に努めた。

ア 埋蔵文化財包蔵地の確認・事前相談・指導など

(単位：件)

窓口での包蔵地の確認・開発等の事前相談件数				1,058
内訳	「93条」提出依頼	「確認依頼」提出依頼	開発行為時回答	届出等不要
	118	5	93	842

開発指導要綱等に基づく事前協議件数									67
指導内容	周知遺跡内(全域)				一部遺跡内		周知遺跡外		「遺跡なし回答」 交付済
	「93条」 提出依頼	「93条」 届出済	県指導済	発掘調査 終了済	「確認依頼」 提出依頼	「確認依頼」 届出済	「確認依頼」 提出依頼	「確認依頼」 届出済	
	1	1	3	12	1	1	7	1	
								36	4

書面による確認・協議件数					18		
内訳	確認依頼			17	協議依頼		1
	遺跡あり	遺跡なし	取下げ	遺跡あり	遺跡なし		
	3	13	1	0	1		

イ 周知の埋蔵文化財包蔵地内での土木工事の届出(通知)件数 (単位：件)

種 別	受 理 数	指 導				
		協議中	発掘調査	工事立会	慎重工事	取下げ
文化財保護法 第93条 (民間開発届出)	20	0	6	1	10	3
文化財保護法 第94条 (公共工事通知)	6	2	1	3	0	0

ウ 除染工事に伴う土木工事の通知件数

(単位：件)

種 別	受 理 数	指 導				
		協議中	発掘調査	工事立会	慎重工事	取下げ
文化財保護法 第94条 (公共工事通知)	10	1	0	7	2	0

エ つくばエクスプレス沿線土地区画整理事業地内における土木工事の届出(通知)件数<市・県事業> (単位：件)

種 別	受 理 数	指 導				
		協議中	発掘調査	工事立会	慎重工事	取下げ
文化財保護法 第94条 (公共工事通知)	10	1	0	7	2	0

9 放射線量低減作業に伴う埋蔵文化財発掘調査事業

小・中学校や公園等における放射線量低減・除染作業に伴う工事に対し、試掘や立会調査を実施して対応した。

No	遺 跡 名	対象地域	所 在 地	調査期間	面 積	時代・概要
1	前ヶ崎石神遺跡	前ヶ崎子ども広場	前ヶ崎584-1	24. 5.14	4,949m ²	縄文時代中期・後期、古墳時代後期、平安時代遺物包蔵地
2	こうのす台第Ⅲ遺跡	こうのす台自治会館・こうのす台5号公園	こうのす台1593-22他	24. 5.17 ~24. 5.18	2,214m ²	縄文時代早期・中期遺物包蔵地
3	野々下金クソ遺跡	泉子供の広場	野々下6丁目1044	24. 5.22□	2,034m ²	縄文時代前期・中期遺物包蔵地
4	西深井一ノ割遺跡	西深井小学校	西深井67-1	24. 6.19 ~24. 6.21	12,246.66m ²	旧石器・縄文・古墳・奈良・平安・中近世包蔵地・集落跡
5	向小金2丁目第Ⅰ遺跡	向小金福祉会館・児童センター	向小金2丁目542-1他	24. 7. 4 ~24. 8.24	660.86m ²	縄文時代中期・後期集落跡
6	江戸川台東1丁目野馬土手	江戸川台福祉会館・自治会館	江戸川台東1丁目253-1他	24. 7. 5	229.65m ²	近世牧跡
7	野々下西方遺跡	総合運動公園	野々下1丁目14他	24. 7.23□	150.349m ²	縄文時代前期・中期包蔵地
8	三輪野山貝塚	三輪野山4号公園	三輪野山2丁目353-2他	24.12. 7	8,659m ²	旧石器、縄文時代前期・中期・後期・晩期集落跡・貝塚
9	長崎遺跡	野々下2号公園	野々下3丁目759-6	24.12.14□	204.26m ²	縄文時代早期・前期・中期・後期集落跡
10	東深井中ノ坪第Ⅰ遺跡	東深井13号公園	東深井773-47	25. 2.14	670m ²	縄文・奈良・平安時代集落跡

10 埋蔵文化財発掘調査事業

埋蔵文化財の確認調査 8 件と本調査 5 件について、国・県補助対象事業・市単独事業として実施し、開発行為などで失われる遺跡の記録保存に努めた。

No	遺 跡 名	所 在 地	発掘期間	面 積	時代・概要	備考
1	名都借城跡	名都借字堀込 952番 1 他	24. 6. 7 ～24. 6. 25	3 0 0 m ² / 2, 9 6 3. 85m ²	中世集落跡・城館	確
2			24. 7. 17 ～24. 8. 17	4 5 0 m ²		本
3	加町畑遺跡 J 地点	加三丁目1番9	24. 6. 27 ～24. 7. 3	1 4 0 m ² / 1, 3 8 8 m ²	縄文時代・古墳 時代～平安時代 集落跡	確
4	野々下貝塚	野々下1丁目 145番30の一部	24. 7. 2 ～24. 7. 6	7 0 m ² / 6 9 0. 77m ²	縄文時代後期・ 晩期貝塚及び 集落跡	確
5	上新宿野馬土手（1）・ 西初石一丁目遺跡	上新宿字宿後 342番地	24. 8. 6 ～24. 8. 24	3 7 m ² / 2 7 5 m ²	近世牧跡・縄文 時代遺物包蔵地	確
6	上新宿野馬土手（2）	上新宿字宿後 340番地 他	24. 8. 6 ～24. 8. 24	1 7 m ² / 2 2 9 m ²	近世牧跡	確
7	上新宿野馬土手（3）	上新宿新田 字寺前27番3 他	24. 9. 25 ～24. 10. 19	9 9 m ² / 1, 1 6 0 m ²	近世牧跡	確
8		上新宿新田 字寺前27番13	24. 10. 15 ～24. 10. 19	3 m ²	縄文時代晩期 集落跡	本
9	西平井二階畑 遺跡 7	西平井 1581-4他	24. 9. 11 ～24. 12. 19	上層本調査1,000m ² 、 下層確認20m ² 、 下層本調査64m ²	旧石器・縄文・ 奈良・平安時代、 中世、近世集落跡	本
10	こうのす台第IV遺跡 C地点	こうのす台 1065-2 他	24. 8. 31 ～24. 9. 4	2 9 m ² / 2 3 0. 85m ²	縄文時代前期 集落跡	確
11			24. 9. 5 ～24. 9. 24	7 2 m ²		本
12	三輪野山貝塚 第 1 1 地点	三輪野山二丁目 383番1	25. 2. 12 ～25. 2. 21	5. 5m ²	縄文時代貝塚・ 集落跡	確
13	西平井根郷 遺跡 3	西平井 1440の一部	25. 3. 6 ～25. 3. 26	7 5 m ²	縄文・平安時代・ 中世・近世集落跡	本

※確＝確認調査，本＝本発掘調査

※国・県補助対象事業：1・3・4・5・6・7・10 ※県補助対象事業：2

※市単独事業：9・12・13

※民間開発事業：8・11

11 発掘調査の整理・報告書刊行事業

■整理・報告書刊行事業

整理・作業を継続するとともに随時報告書を刊行し、記録保存とその公開を進めた。

No	遺 跡 名	面 積	時代・概要	整 理 内 容	報告書
1	三輪野山遺跡群	発掘調査対象 面積 約21ha	縄文時代～ 近世	出土遺物の洗浄・復元 及び図面整理等	未定
2	西平井・ 鱈ヶ崎遺跡	発掘調査対象 面積 約9.4ha	縄文時代～ 近世	出土遺物の洗浄・復元 及び図面整理等	未定
	平成23年度 市内遺跡	市内遺跡	縄文時代～ 近世	報告書刊行 A 4判68ページ	

■受託発掘調査報告書刊行事業

民間開発に伴って発掘調査を実施した遺跡の報告書刊行を進める。

No	遺 跡 名	面 積	時代・概要	整 理 内 容	報告書
1	三輪野山八重塚 遺跡 F 地点	1, 100㎡	縄文時代 古墳時代	出土遺物の洗浄・注記・接合・ 復元作業	未定

■震災対応緊急雇用創出事業

遺物の整理作業に緊急雇用創出事業の補助金を活用することで、その進捗を高めた。

No	名 称	内 容
1	三輪野山遺跡群遺物 洗浄作業	三輪野山宮前遺跡及び三輪野山貝塚出土遺物の整理と水洗浄 作業、貝・土壌サンプル水洗浄作業及び分類作業を実施し た。

■出土資料保存処理・分析

出土資料の中から劣化し易いものや研究上必要なものを選択し、業務委託により
保存処理や化学分析・同定作業を実施した。

No	名 称	内 容
1	三輪野山宮前遺跡出土遺物 保存処理業務委託	三輪野山宮前遺跡から出土した金環(1点)・帯金具(2点)の 蛍光 X 線による表面分析と成分分析及び劣化防止の保存処理業 務を委託した。
2	三輪野山遺跡群出土炭化材 樹種同定業務委託	三輪野山遺跡群で検出した焼失家屋から採取した炭化材(55 点)の同定業務を委託した。
3	三輪野山遺跡群出土石器 石材鑑定業務委託	三輪野山遺跡群から出土した石器(100点)について、その石 材の鑑定業務を委託した。
4	西平井根郷遺跡出土鉄鎌 保存処理業務委託	西平井根郷遺跡から出土した鉄鎌(1点)について、劣化防止 の保存処理業務を委託した。
5	名都借城跡出土和鏡保存 処理業務委託	名都借城跡から出土した和鏡(1点)の蛍光 X 線による表面分 析と成分分析及び劣化防止の保存処理業務を委託した。

12 流山市立博物館のあらまし

■設置の目的

流山市立博物館の前身である流山市郷土資料館は、市制施行 10 周年記念事業のひとつで、市立図書館との複合施設として昭和 53 年 6 月 1 日に開館した。用地はかつて、葛飾県・印旛県の県庁が置かれていた流山市加の台地上である。本市が首都 30 km 圏内に位置し人口が急増する中で、急速に失われていく文化財や郷土資料を保存・展示するため設置したものである。それ以前には市史編さん室が文化財保護行政も担当しながら郷土資料室をもち、民具等資料の収蔵・展示も行っていた。郷土資料館はそれをさらに充実拡大するものであった。

■沿革

昭和 42 年 1 月 1 日	流山市市制施行
昭和 42 年	教育委員会に市史編さん担当がおかれ、文化財保護行政も担当する
昭和 49 年	流山市の 3 か年実施計画に市立図書館の構想が盛られる
昭和 50 年	実施計画のマスタープランに、図書館との複合施設として、郷土資料館が浮上、市制施行 10 周年記念事業に位置付けられる
昭和 51 年 4 月 1 日	流山市文化財保護条例施行 市史編さん室設置
昭和 52 年	コレクター永井仁三郎氏により、資料寄贈の申し入れ
昭和 52 年 7 月 15 日	郷土資料館開設準備室設置、文化財保護行政は準備室が担当
昭和 53 年 4 月 1 日	「流山市郷土資料館」公の施設として設置 館長の下に庶務係と学芸係
昭和 53 年 6 月 1 日	流山市郷土資料館開館 常設展「流山ーその風土と歴史」 「武士と町人ー永井コレクションより」のほか小企画展も開催し、以降毎年企画展を開催する
昭和 54 年 10 月 1 日	設置条例を改正し、教育機関となる
昭和 55 年 3 月 1 日	流山市郷土資料館協議会設置
昭和 55 年 3 月 20 日	博物館法に基づく登録館となる
昭和 55 年 4 月 1 日	文化財保護行政を社会教育課に移管
昭和 56 年 4 月 1 日	流山市史編さん審議会条例施行
昭和 57 年 3 月 31 日	流山市史近代資料編『八木村誌』を刊行し、以降市史資料編を刊行
昭和 59 年 4 月 1 日	名称を「流山市立博物館」と改称する 教育委員会に部制がしかれ、社会教育部に所属する 機構改革により庶務係、学芸係が一本化されて管理係に、市史編さん室が博物館に統合され、市史編さん係となる
昭和 63 年 9 月 3 日	永井コレクションを中心にオーストラリア ブロードメドゥ市で「日本文化展」を開催 9 月 30 日まで
昭和 63 年 10 月 15 日	企画展『武士と町人ー永井コレクションよりー』を収蔵展に展示替え
平成 7 年 4 月 4 日	一茶双樹記念館開館

平成 9 年 4 月 1 日	機構改革により社会教育部が生涯学習部となる
平成 12 年 12 月 22 日	リニューアル改修工事着手
平成 13 年 4 月 1 日	常設展を新たにし、第 2 展示室を設置してリニューアルオープン
平成 13 年 10 月 10 日	杜のアトリエ黎明開館
平成 14 年 4 月 1 日	一茶双樹記念館及び社会教育ギャラリー（杜のアトリエ黎明）が博物館の所管となる
	機構改革により管理係と学芸係となる
平成 18 年 4 月 1 日	指定管理者制度の導入により、一茶双樹記念館及び杜のアトリエ黎明の管理・運営が指定管理者となる。（平成 18 年度指定管理者：㈱グリーンダイナミクス）
平成 19 年 4 月 1 日	流山市史編集委員会設置要綱施行
平成 20 年 3 月 31 日	流山市立博物館協議会の廃止（生涯学習審議会の設置に伴い、協議会の役割を審議会に委ねることとなった。）
平成 20 年 11 月 17 日	一茶双樹記念館駐車場用地及び緩衝帯用地を購入（334.6 m ² ）
平成 21 年 4 月 1 日	市組織の一部変更により、図書館と博物館が統合され課名が「図書・博物館」となる。また、文化財保護業務が生涯学習課から博物館へ所管替えとなった。
平成 24 年 12 月 1 日	ESCO 事業(照明・空調工事)実施に伴い、12 月 31 日まで図書・博物館は全館休館となった。



流山市立博物館



一茶双樹記念館



杜のアトリエ黎明

■施設概要

- 1 規模

建築面積1,131.00 m²
延床面積2階720.00 m²
3階960.00 m²
R階72.00 m²
合計1,752.00 m²
敷地面積4,826.78 m²
(図書館敷地を含む)
- 2 構造

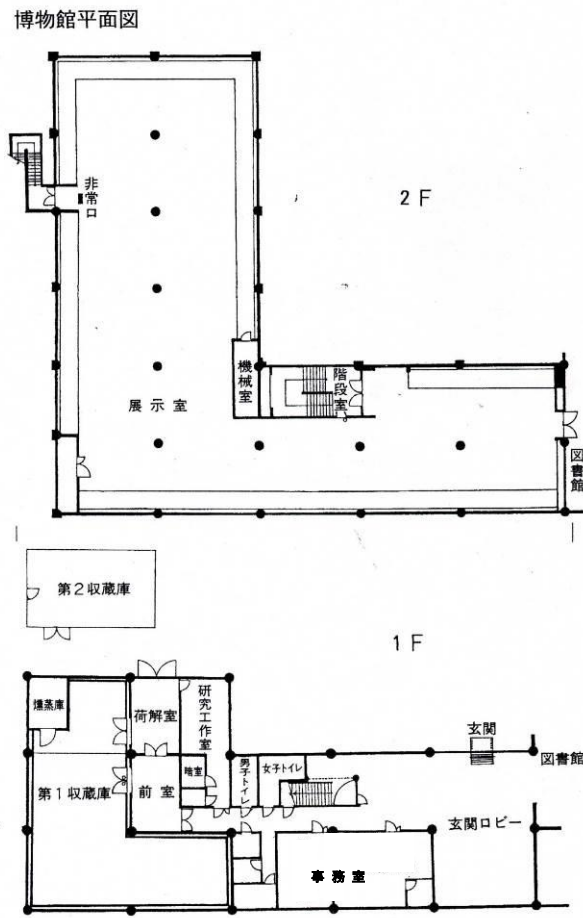
鉄筋コンクリート造り2階建
(図書館と複合施設)
- 3 建物設計・監理

ザイマ・サトー建築設計事務所
- 4 建築工事

清水建設株式会社
着工 昭和52年7月26日
竣工 昭和53年3月20日

5 各室面積一覧

階	室名	延面積
2階	収蔵庫	384.0 m ²
	荷解室	24.0 m ²
	暗室及び印刷室	8.0 m ²
	研究工作室	32.0 m ²
	前室	24.0 m ²
	事務室	75.0 m ²
	整備・機械室	4.6 m ²
	掃除物置及び管理室	11.6 m ²
	男・女トイレ	20.0 m ²
	階段室	12.0 m ²
	廊下	56.8 m ²
	展示コーナー	20.0 m ²
	ホール	48.0 m ²
	小計	720.0 m ²
3階	展示室	916.0 m ²
	第2展示室（展示室のうち）	(137.0 m ²)
	階段室	32.0 m ²
	ダクトスペース	12.0 m ²
	小計	960.0 m ²
R	機械室	72.0 m ²
	合計	1,752.0 m ²



6 建物総工費 254,613千円

内 訳

本体工事費	178,269,210 円
電気工事費	28,500,000 円
付帯工事費	
給排水工事費	12,606,000 円
冷暖房工事費	28,064,000 円
小 計	69,170,000 円
その他	
事務費	6,613,000 円
外構工事費	560,790 円
小 計	7,173,790 円
合 計	254,613,000 円

7 資金内訳

国庫補助金	32,000,000 円
県費補助金	32,000,000 円
地 方 債	50,000,000 円
一 般 財 源	140,613,000 円
合 計	254,613,000 円

8 展示設計・施工

日本エキジビション企画プロダクション

9 展示総事業費 46,250千円

10 収蔵庫増設費 19,600千円

11 リニューアル事業費 43,129千円

■設備概要

1 電気設備

- (1) 受電設備 3相3線 6,600V 50Hz
- (2) 変圧器 屋外用油入自冷式
- (3) 進相コンデンサー 3相 100KVA 2台
- (4) 予備電源（蓄電池） 12V 120AH

2 空調設備

- (1) 一般系統 冷温水機・空気調和機
- (2) 収蔵庫系統 空冷式空調機・24時間運転
- (3) 展示ケース系統 空冷式空調機・24時間運転

3 放送設備

- (1) 普通用・一般アナウンス
- (2) 非常用

5 防火設備

- (1) ハロン 1301 消化設備（収蔵庫）
- (2) 自動火災報知設備
- (3) 屋内消火栓設備

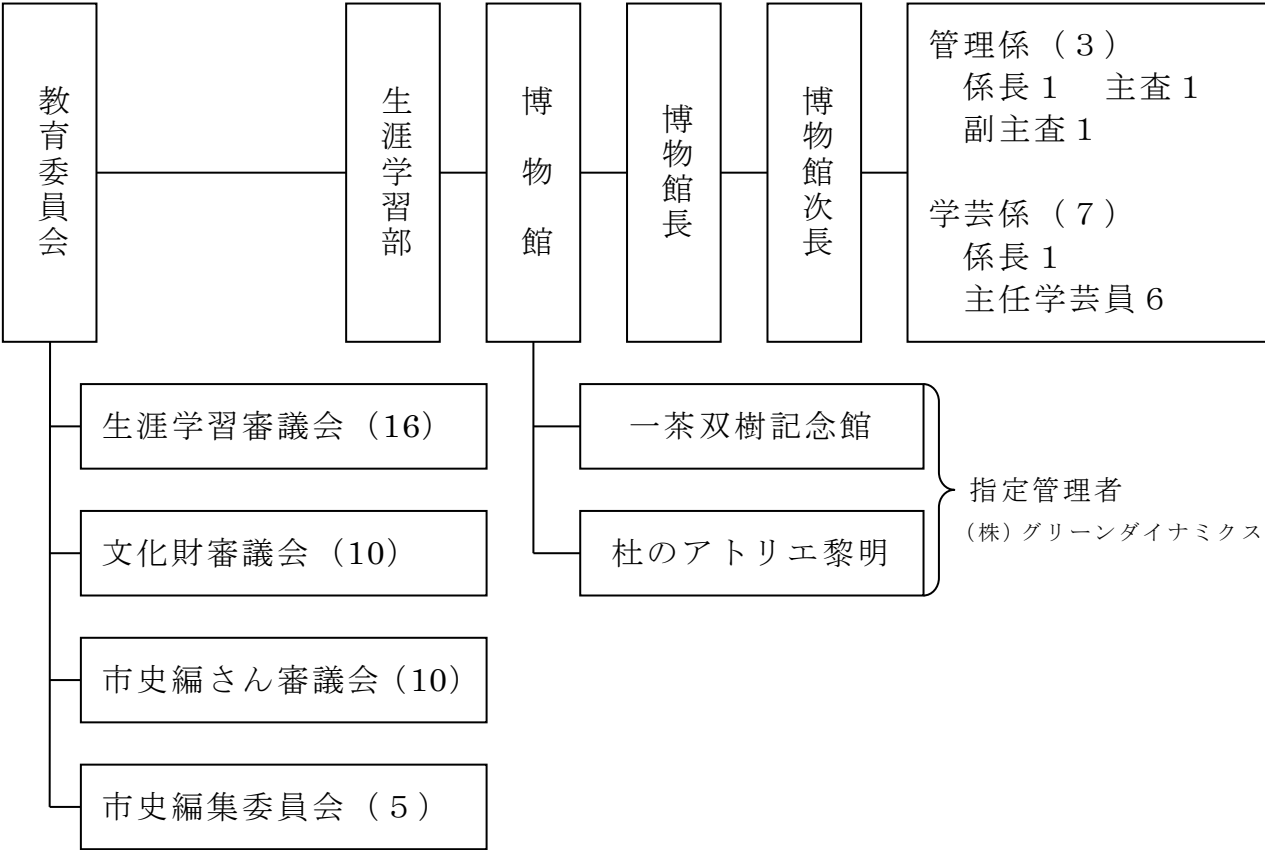
4 昇降設備（収蔵庫～展示室）

積載量 300 kg
か ごと 1m×1m×1.2m(H)

6 防犯設備

総合ガードシステム（委託）

■平成 2 4 年度博物館組織



●職員

館 長：鈴木 忠
次 長：須田 英男
管理係 係 長：須賀 正英
主 査：窪田 政彦
副 主 査：佐藤 成雄
学芸係 係 長：小栗 信一郎
主任学芸員：増崎 勝仁
主任学芸員：遠山 仁恵
主任学芸員：北澤 滋
主任学芸員：鈴木 智彦
主任学芸員：小川 勝和
主任学芸員：川根 正教

●臨時職員

一 般 事 務（管理係） 2 名
資 料 調 査 員（学芸係） 3 名
資 料 整 理 員（学芸係） 2 名
企画展監視員（学芸係） 4 名（第 1 回 2 人 第 2 回 2 人）



■平成 24 年度 実施事業一覧

期 日	内 容	備 考
4月21日	博物館子ども教室「勾玉を作ってみよう」	中央図書館会議室
5月 8日	八木南小学校・6年生・社会科学習	講師派遣(勾玉づくり)
5月14日	前ヶ崎子ども広場 放射線量低減・除染作業に伴う調査	前ヶ崎石神遺跡
5月17日～ 5月18日	こうのす台自治会館・こうのす台5号公園 放射線量低減・除染作業に伴う調査	こうのす台第Ⅲ遺跡
5月19日	博物館子ども教室「茶道教室」	一茶双樹記念館
5月22日	泉子供の遊び場 放射線量低減・除染作業に伴う調査	野々下金クソ遺跡
5月31日	流山史跡探訪友の会前期講座	講師派遣(古代流山の製鉄)
6月 3日	まなびふれあいまつり2012 勾玉作り・アンギン織	生涯学習センター
6月 7日	名都借城跡 確認調査	～6/25
6月 7日	大人の講座「アンギン織を体験」(第1回)	中央図書館会議室
6月10日	文化財説明看板修理	～7/28 花輪城址(2基)
6月14日	大人の講座「アンギン織を体験」(第2回)	中央図書館会議室
6月19日～ 6月21日	西深井小学校 放射線量低減・除染作業に伴う調査	西深井一ノ割遺跡
6月21日	大人の講座「アンギン織を体験」(第3回)	中央図書館会議室
6月23日	博物館子ども教室「アンギン織を体験してみよう」	中央図書館会議室
6月27日	加町畑遺跡J地点 確認調査	～7/3
7月 1日	第1回企画展「ちょっと昔の暮らし」	～9/2
7月 1日	「知の講座」(第1回)「フジツボの生物学」	生涯学習センター
7月 2日	野々下貝塚 確認調査	～7/6
7月 4日～ 8月24日	向小金福祉会館・児童センター 放射線量低減・除染作業に伴う調査	向小金2丁目第Ⅰ遺跡
7月 5日	江戸川台福祉会館・自治会館 放射線量低減・除染作業に伴う調査	江戸川台東1丁目野馬土手
7月12日	流山市指定有形文化財等保存事業補助金交付	～7/13 流山一丁目 浅間神社富士塚保存修理事業
7月17日	名都借城跡 本調査	～8/17
7月23日	総合運動公園 放射線量低減・除染作業に伴う調査	野々下西方遺跡

7月24日～ 7月27日	図書館・博物館の夏祭り	博物館の仕事を学ぼう 昔の道具を体験・学ぶ
7月25日	ゆめ・仕事びったり体験・流山小学校 3人 流山北小学校 2人	図書館・博物館の夏祭りに参加
7月26日	大人の講座「江戸つまみ細工を体験」	中央図書館会議室
8月 1日	流山市立北部中学校 放射線量低減・除染作業に伴う調査	中野久木谷頭遺跡
8月 5日	「知の講座」(第2回)「骨の化学分析からわかってきた旧石器時代人(?)の生活」	生涯学習センター
8月 6日	上新宿野馬土手(1)・西初石一丁目遺跡 確認調査	～8/24
8月 6日	上新宿野馬土手(2)確認調査	～8/24
8月22日	博物館実習・実習生 9 名	～8/30 (6日間)
8月25日 26日	博物館子ども教室 夏休み体験スペシャル 「縄文世界を体験しよう」	土器を洗ってみよう・土器を持ってみよう 貝塚の貝を調べてみよう アングイン織を体験してみよう
8月25日	博物館子ども教室 夏休み体験スペシャル2 「水中シャボン玉を作ってみよう」	中央図書館会議室
8月31日	こうのす台第Ⅳ遺跡C地点 確認調査	～9/4
9月 5日	こうのす台第Ⅳ遺跡C地点 本調査	～9/24
9月 9日	「知の講座」(第3回)「なぜ老いる? ならば上手に老いるには?」	生涯学習センター
9月11日	西平井二階畑遺跡7 確認・本調査	～12/19
9月15日	市史講座「古文書講座」(第1回)「古文書の基礎を学ぼう」	中央図書館会議室
9月23日	博物館子ども教室「貝アクセサリを作ってみよう」	森の図書館 視聴覚室
9月25日	上新宿野馬土手(3)確認調査	～10/19
9月29日	森の図書館 講座	講師派遣(流山の古代文化のはじまりとおわり)
9月29日	市史講座「古文書講座」(第2回)「近世文書を読んでみよう」	中央図書館会議室
9月30日	流山市歴史文化研究会・第7回 利根運河まつり	協力事業
10月 1日	加町畑遺跡J地点 本調査	～12/14 民間発掘会社委託
10月 7日	市指定無形民俗文化財保存事業補助金交付	大しめ縄行事保存事業(流山六丁目赤城神社)
10月13日	市史講座「古文書講座」(第3回)「近世文書を読んでみよう」	中央図書館会議室
10月15日	上新宿野馬土手(3)本調査	～10/19
10月20日	博物館子ども教室「万華鏡を作ってみよう」	森の図書館 視聴覚室

10月21日	「知の講座」(第4回)「加速宇宙の謎に挑む」	生涯学習センター
10月27日	市史講座「古文書講座」(第4回)「近世文書を読んでみよう」	中央図書館会議室
11月 3日	(株)グリーンダイナミクス・第8回 小林一茶まつり	協力事業(流山市歴史文化研究会後援)
11月 3日	西平井二階畑遺跡 現地説明会	
11月 7日～ 11月 9日	職場体験・県立流山北高校 2年生・2人	
11月14日 15日	職場体験・北部中学校 2年生・1人	
11月15日 16日	職場体験・東部中学校 2年生・3人	
11月17日	博物館子ども教室「アンギン織を体験してみよう」	森の図書館 視聴覚室
11月20日	老人福祉センターひとり暮らし高齢者招待事業	講師派遣(東深井地域の古墳)
11月21日 22日	職場体験・南部中学校 2年生・3人	
11月23日	加町畑遺跡J地点 現地説明会	
11月28日	流山史跡探訪友の会後期講座	講師派遣(加町畑遺跡見学 講義「古代の流山」)
11月28日	第1回流山市文化財審議会開催	中央図書館会議室
12月 1日～ 12月31日	※ESCO事業による照明・空調工事のため、中央図書館及び博物館休館	
12月 7日	三輪野山4号公園 放射線量低減・除染作業に伴う調査	三輪野山貝塚
12月14日	野々下2号公園 放射線量低減・除染作業に伴う調査	長崎遺跡
12月15日	博物館子ども教室「手作り凧を作ってみよう」	生涯学習センター
1月 5日	博物館子ども教室「正月あそびをしよう」	博物館ピロティ 中央図書館会議室
1月13日	市指定無形民俗文化財保存事業補助金交付	デングラ餅行事保存事業(三輪野山茂侶神社)
1月16日	第2回企画展「前方後方墳と方墳―手賀沼水系の古墳時代のはじまり―」	～3/17
1月16日	八木南小学校・3年生・社会科学習	講師派遣(古い道具と昔のくらし)
1月17日	西深井小学校・3年生・社会科学習	講師派遣(古い道具と昔のくらし)
1月20日	市指定無形民俗文化財保存事業補助金交付	おびしゃ行事保存事業(鱸ヶ崎雷神社)

1月22日	江戸川台小学校・3年生・社会科学習	講師派遣（古い道具と昔の暮らし）
1月25日	東深井小学校・3年生・社会科学習	講師派遣（古い道具と昔の暮らし）
1月26日	企画展「前方後方墳と方墳」関連講座（第1回）	前方後方墳の出現と土器の移動
1月31日	向小金小学校・3年生・社会科学習	講師派遣（古い道具と昔の暮らし）
2月 5日	流山市国・県文化財保存事業補助金交付	～3/25 流山二丁目 国登録文化財「寺田園旧店舗」屋根修理事業
2月12日	三輪野山貝塚 第11地点 確認調査	～2/21
2月14日	大人の講座「勾玉作りを体験」	中央図書館会議室
2月14日	東深井13号公園 放射線量低減・除染作業に伴う調査	東深井中ノ坪第Ⅰ遺跡
2月16日	博物館子ども教室「雛人形を作ってみよう」	中央図書館会議室
2月17日	企画展「前方後方墳と方墳」関連講座（第2回）	木更津市高部30・32号墳と西上総の古墳出現期
3月 2日	企画展「前方後方墳と方墳」関連講座（第3回）	利根川中流域兩岸の古墳時代前半の様相
3月 6日	西平井根郷遺跡3 本調査	～3/26
3月 6日	第1回流山市史編さん審議会開催	中央図書館会議室
3月10日	企画展「前方後方墳と方墳」関連講座（第4回）	手賀沼水系の古墳時代のはじまり
3月14日	国登録有形文化財 説明看板設置	～3/16 加六丁目 呉服新川屋店舗
3月14日	指定文化財説明看板設置	～3/31 駒木台 日蓮上人坐像
3月16日	博物館子ども教室「勾玉を作ってみよう」	中央公民館 第4会議室
通年	古文書の解説	恩田家文書 363点
	資料の収集保管（資料の受贈 19件・2,397点、図書購入32冊、受領図書362点）	
	・資料の館外貸出し 8件・59点 ・資料の閲覧・撮影・転載許可 19件・74点	
	埋蔵文化財保護事業 埋蔵文化財包蔵地の確認・事前相談・指導等	1,058件

13 分館の利用状況

■一茶双樹記念館入館者数 流山市流山 6 丁目 670-1 04-7150-5750

	一般 個人	一般 団体	小中 個人	小中 団体	割引	免除	観覧者 合 計	施 設 利用者	入館者 合 計
	人	人	人	人	人	人	人	人	人
4 月	1,387	0	14	0	0	375	1,776	86	1,862
5 月	582	84	13	0	0	520	1,199	159	1,358
6 月	610	84	16	0	0	252	962	157	1,119
7 月	261	26	21	0	0	266	574	59	633
8 月	365	0	71	0	0	254	690	83	773
9 月	227	37	6	0	0	301	571	38	609
10 月	440	23	17	0	0	446	926	34	960
11 月	524	29	12	0	0	551	1,116	317	1,433
12 月	180	65	5	0	0	208	458	53	511
1 月	961	0	7	0	0	253	1,221	47	1,268
2 月	428	34	61	0	0	240	763	13	776
3 月	492	22	31	0	0	250	795	46	841
合 計	6,457	404	274	0	0	3,916	11,051	1,092	12,143

■杜のアトリエ黎明利用状況 流山市流山 6 丁目 562-2 04-7150-3536

	作品展	行事	会議	その他	合計利 用件数	利用 日数	入館者合計
	件	件	件	件	件	日	人
4 月	6	1			1	26	1,416
5 月	5				5	26	1,764
6 月	4	4			8	26	1,138
7 月	3	4			7	26	603
8 月	2	2			4	27	370
9 月	2	4		1	7	26	510
10 月	5	2			7	26	1,216
11 月	5	2			7	26	868
12 月	5	5			10	24	500
1 月	4				4	25	1,075
2 月	3	3			6	24	1,940
3 月	4	5			9	27	782
合 計	48	32	0	1	81	309	12,182

■指定管理者による分館自主事業一覧(一茶双樹記念館・杜のアトリエ黎明)
(株)グリーンダイナミクス

事業名	開催回数	事業内容	参加者数	効果	施設名
大人のための水彩画教室	12回(12日) 4/4・6/20・7/18・ 8/22・9/19・10/17・ 11/14・1/23・ 2/6, 20・3/6, 20	デッサンの基礎から彩色の手法までを分かり易く実践的に学び、より豊かな趣味の世界を広げるための連続講座を実施した。	156人	恒例の講座として定着し、修了生のネットワークも生まれ、内容の濃い講座として評価されている。	杜のアトリエ黎明・一茶双樹記念館
新選組と流山展	1回(7日) 4/5～4/12	新選組にまつわる貴重な資料や写真などを展示し、関連書籍等を販売した。	492人	新選組関連の書籍等も紹介され、流山の歴史・文化に関心を高める機会となった。	杜のアトリエ黎明
呈茶	12回(12日) 4/8・5/13・6/10・ 7/8・8/12・9/9・ 10/14・11/11・12/9・ 1/27・2/10・3/10	一茶双樹記念館の施設を活用し、茶道親和会の協力を得て、形にこだわらない呈茶を実施した。	267人	一茶双樹記念館の環境を生かし、広く一般の方々に茶道に親しむ機会を提供した。	一茶庵
大人のための水彩画教室 受講生作品展	2回(7日) 4/14・4/15・ 1/16～1/20	連続講座「大人のための水彩画教室」が終了し、受講生の自主的な活動協力を得て、作品展を開催した。	302人	連続講座の中で、講師と受講生、また受講生同士の交流が深まったことにより、作品展が実現、作品発表の場の設定が受講生の励みとなった。	杜のアトリエ黎明
春のイースター・ ゴスペルコンサート	1回(1日) 4/20	昨年に続き恒例となったゴスペルクワイヤー ピュア・プレイズによる演奏をお楽しみいただいた。	54人	一茶双樹記念館の和の空間を活用し、魂を揺さぶる歌声を多くの来場者にお楽しみいただき、東日本大震災への寄付も行うことができた。	一茶双樹記念館
下総葛飾小金道 ウォーキング	1回(1日) 5/3	4回目となる人気のイベントで、多くの申込みをいただいていたが、あいにくの雨天で気温も低く、不参加者が多数出て残念な結果となった。雨天の中でも、コース上の主要ポイントにおける流山市史跡ガイドの会の方々のガイドが好評であった。	17人	参加者は限られていたが、地域の歴史・文化への関心を高めるとともに、一茶双樹記念館の存在を広く広報する機会となった。	一茶双樹記念館・ 杜のアトリエ黎明
邦楽 コンサート	3回(3日) 5/12・6/30・10/20	流山市文化協会邦楽三曲部会員による邦楽演奏を実施した。	73人	季節に合わせて、親しみある楽曲も含め、質の高い邦楽演奏をお楽しみいただいた。	一茶双樹記念館
ガーデニング 講座	5回(5日) 5/18・6/15・9/21・ 10/19・11/16	ガーデナー初級者のためのガーデニング講座(全5回)を開催した。	45人	花壇づくりやコンテナ作品制作など、わかりやすく、参加者の質問に対しても丁寧に対応する講習内容が好評で、家庭と地域の緑化に効果があった。	一茶双樹記念館
ローズ ガーデン	1回(14日) 5/26～5/31・ 6/1～6/10	バラのシーズンに合わせ、バラを中心とした修景展示を行うとともに、花苗の販売を行い、来館者サービスを図った。	2,025人	恒例となったバラ展示で、品種にこだわった修景が来館者から大変好評をいただいた。	杜のアトリエ黎明・ 一茶双樹記念館
和菓子を楽しむ絵手 紙イラスト講座	5回(5日) 6/2・7/7・9/1・ 10/6・11/24	流山在住のデザイナー・三條栄子さんによる、地元流山の和洋スイーツを取り上げたユニークな連続講座を実施した。	24人	参加者数は少なかったが、講習後は、講師と受講生で和気藹々とティータイムを楽しんだ。	杜のアトリエ黎明
花語り茶話会	4回(4日) 6/23・9/22・ 11/24・3/23	一茶双樹記念館の和の空間を生かし、季節を代表する植物をテーマとした肩の凝らない茶話会を開催した。	54人	和やかな雰囲気の中で、日本の自然や風土、園芸文化などに理解を深める機会を提供した。	一茶双樹記念館

絵手紙講座	8回(8日) 6/23・9/22・10/20・ 11/17・12/8・1/28・ 2/2・3/9	日本絵手紙協会公認講師の青木喜久子さんを講師に、「絵手紙講座」を実施した。	96人	ベテラン講師の指導が好評で、回を重ねる毎に受講生が増え、継続実施が決定している。	一茶双樹記念館・杜のアトリエ黎明
一茶双樹記念館の七夕まつり	1回(12日) 6/24～7/7	ササを飾り、自由な遊びコーナーを設け、来場者に、短冊に願い事を書いて飾りつけいただいた。中学生以下の入場を無料とし、小学生には金平糖をプレゼントした。	363人	昔懐かしい和の空間で、日本の夏の風物詩を楽しむ機会を提供した。	一茶双樹記念館
子どものための絵画教室	1回(3日) 7/26～7/28	本年度5回目となる講座で、3日間それぞれのテーマを設定し、基礎的なデッサンや彩色の技法を楽しく講習した。	103人	過去4年に続き好評で、午後の講座を増設して実施、8月に作品展を開催した。	杜のアトリエ黎明
一茶双樹記念館 小江戸風物詩	1回(2日) 8/4・8/5	日本の夏の風物詩を、一茶双樹記念館の双樹亭及び庭園にて展開した。2日間入館無料とし、1日目は夜間開園も行った。	318人	昔懐かしい和の空間で、日本の夏の風物詩を楽しむ機会を提供した。	一茶双樹記念館
子どものための絵画教室作品展	1回(3日) 8/17～8/19	7月26日～28日に実施した「子ども絵画教室」の作品を1名1点ずつ、額装し展示した。	91人	人気の講座の作品展として、来場者は熱心に観賞、夏休みの宿題用として最終日に作品を引き取る生徒も多くあった。	杜のアトリエ黎明
いけばな教室	1回(1日) 9/29	一茶双樹記念館のいけばなボランティアでもある三上久美子さんを講師に、作品は、翌日開催の「観月の会」会場に展示するという、ユニークな内容で実施した。	9人	斬新な感覚のいけばなで、丁寧な指導も好評であった。ただし「観月の会」が台風により中止になり、予定した展示ができなかったのは残念であった。	一茶双樹記念館
観月の会	1回(1日) 9/30(予定)	一茶双樹記念館の庭園の環境を生かし、ススキや月見団子等で季節の風情ある修景を行う中で、流山三曲会の協力を得て、月に寄せた名曲などの演奏を楽しむ。	—	※台風のため中止	一茶双樹記念館
聞香	1回(1日) 10/7	香木の香りを深く味わって香りを当てる、500年の歴史を持つ優雅な遊び香道を、専門講師の指導で体験いただいた。	30人	一茶双樹記念館の環境を生かした事業として、過去2年に続き、参加者には大変好評であった。	一茶双樹記念館
邦楽・秋コンサート	1回(1日) 10/8	9月30日の観月の会が台風で中止になったため、その代替とし、秋コンサートとして、南海佳子さんの琴の演奏を楽しんだ。	16人	午後の開催となり、夕刻開催の観月の会での風情はえられなかったが、南海さんの琴の演奏と巧みなトークに、参加者は皆満足された。	一茶双樹記念館
華麗なる万華鏡展	1回(5日) 10/10～10/14	流山在住の世界的万華鏡作家・中里保子さんの作品と、中里さんが主宰する万華鏡教室の受講生の方々の作品を展示する企画展を開催した。	297人	中里さんの作品の常設展示施設である見世蔵を離れ、杜のアトリエ黎明の環境の中で開催された展示会で、万華鏡のファン層を広げることができた。	杜のアトリエ黎明

中里保子の万華鏡出張工房	1回(1日) 10/14	展示会最終日に、中里さんのお話をうかがい、バーナーワークによるオブジェクト作りを間近で見学する企画を実施した。	17人	普段は見られないバーナーワークを、中里さんの楽しい解説付きで大変興味深く見学することができ、好評であった。	杜のアトリエ黎明
第8回小林一茶まつり	1回(12日) 10/23～11/4	事前募集した俳句作品約1900句の展示と人気投票、一茶句碑めぐりウォーキングin布川、講演会等を展開した。	558人	3回目となった俳句募集には今回も多数の作品が集まり、人気投票も昨年に増して多くの参加があり、関心の高まりが見られた。	一茶双樹記念館
一茶句碑めぐりウォーキングin布川	1回(1日) 10/27	「第8回小林一茶まつり」の企画として、布川周辺の5箇所の一茶句碑を巡るウォーキングイベントを、流山史跡ガイドの会の協力を得て実施した。	6人	一茶ゆかりの布川周辺へ足を伸ばし、現地布川の一茶研究家の方々との交流も図ることができ、有意義なイベントとなった。	茨城県利根町
第8回小林一茶まつり講演会	1回(1日) 11/3	小林一茶まつりの催しの一環として、元流山市長で俳人の秋元大吉郎氏を講師に、一茶のセピア色の思い出を語っていただく講演会を開催した。	70人	当時の社会・政治に関する考察等も交えながら、一茶の心情・行動を読み解き、講師の独自の視点が展開され、参加者の興味をひきつけた。	一茶双樹記念館
「一茶双樹俳句大会」表彰式	1回(1日) 11/25	「一茶双樹俳句大会」の約1900句の応募作品の中から、第8回小林一茶まつり来場者の人気投票で選ばれた入賞者の表彰式を実施した。	205人	入賞者やその保護者など多くの方の参加をいただき、初めて来館した方も多く、格好の施設PRの場となるとともに、市民の俳句への関心を高めることができた。	一茶双樹記念館
干支のはんこ作り教室	1回(2日) 12/8・12/9	昨年も開催し好評だった、流山在住のデザイナー・三條栄子さんによる消しゴムを使った干支のはんこ作り講座を実施した。	21人	師走の時期に、来年の干支・蛇をデザインしたオリジナル年賀状を作ることができ、好評であった。	杜のアトリエ黎明
プリザーブドフラワー教室	1回(1日) 12/15	当施設のいけばなボランティアでもある、フラワーコーディネーター・三上久美子さんを講師に、プリザーブドフラワー講習会を実施した。	16人	初心者向けの丁寧な指導で、プリザーブドフラワーに初めて触れた方にも好評であった。	杜のアトリエ黎明
企画展「ファーストフォトアートin流山」	1回(11日) 1/1～1/14	明治期、秋元酒汀がいち早く趣味とした写真を取り上げ、酒汀が作った写真倶楽部のメンバーによる作品を再現展示した。	778人	元日開館の多数の来館者にも鑑賞いただき、あまり知られていない流山の文化芸術活動の黎明期を紹介する意義深い企画展となった。	杜のアトリエ黎明
第3回流鉄展	1回(9日) 2/8～2/17	流鉄の歩みを、歴史資料や懐かしい写真、風景画、鉄道車両模型(HOゲージ)などの展示を通して紹介した。	1,585人	流山駅ジオラマの展示、HO線路のレイアウトと車両模型の運転をはじめ、鉄道ファンばかりでなく幅広い来場者に好評を得た。	杜のアトリエ黎明
おとなのためのひなまつり	1回(20日) 2/16～3/10	一茶双樹記念館の和の空間に、今では飾る家庭が減ってしまった段飾りの雛人形をはじめ、様々なひな人形を展示した。	897人	女性や家族連れを中心に、様々な雛人形の展示が好評で、折り紙、塗り絵等のあそびコーナーも、子供たちの人気を集めた。	一茶双樹記念館
大正琴のしらべ	1回(1日) 3/2	ひなまつりのイベントとして、地元で活躍中のグループ「新大正琴なのはな」の方々の演奏により、懐かしいメロディーをお楽しみいただいた。	43人	参加者と一緒にメロディーを口ずさみ、演奏者、参加者ともに満足する充実したイベントとなった。	一茶双樹記念館
琴のしらべ	1回(1日) 3/3	ひなまつりのイベントとして、流山市文化協会邦楽三曲会員の演奏により、大人も子どもも楽しめるひなまつりの曲を楽しんでいた。	50人	ひなまつりにふさわしい、美しい琴の音色に浸っていただいた。	一茶双樹記念館

おとなのための ひなまつり・ 茶道体験	1 回（1 日） 3/10	流山市茶道親和会の指導による「茶道体験教室」を開催した。	25人	茶道初体験の方、久しぶりに茶道に触れる方、子どもたちなど、多くの体験者で盛況となり、好評であった。	一茶双樹記念館
松尾次郎受賞記念 写真展 「時の渚・特別編」	1 回（6 日） 3/26～3/31	デジカメ専門誌のコンテストで年間最優秀賞を受賞した市内在住の写真家・松尾次郎さんの写真展を開催した。	239人	杜のアトリエ黎明で写真講座の講師を務めた松尾氏による写真展で、今回の受賞写真を中心に、素晴らしい作品の数々が展示され、来館者は熱心に鑑賞していた。	杜のアトリエ黎明
松尾次郎受賞記念写真展 「時の渚・特別編」 松尾次郎写真展トーク	1 回（1 日） 3/26	松尾次郎受賞記念写真展「時の渚・特別編」の初日に、写真展トークとして、松尾さんの特別トーク「印刷にこだわるデジタル風景画の世界」を開催した。	16人	実践的な内容も含めて、熱のこもったトークが繰り広げられ、参加者は熱心に聞き入っていた。	杜のアトリエ黎明
松尾次郎受賞記念写真展 「時の渚・特別編」 松尾次郎写真展 トーク&オカリナ演奏	1 回（1 日） 3/31	松尾次郎受賞記念写真展「時の渚・特別編」の最終日に、写真展トークと合わせて、ダ・カーポ流山によるオカリナ演奏を楽しんでいただいた。	6人	実践的な内容も含めて、熱のこもったトークが繰り広げられ、参加者は熱心に聞き入っていた。オカリナ演奏も好評であった。	杜のアトリエ黎明
計			286人		

14 流山市立博物館友の会活動報告

平成 24 年度の活動報告。本年度の『東葛流山研究 31 号』は民俗学の集大成として「楽しい東葛歳時記事典」を発刊した。内容は年中行事や祭礼、宗教や土俗信仰、人々の暮らし、洪水などの災害大衆芸能、娯楽、子供たちの遊び、などなど人間の営みの中の心の灯りを取り上げた。

また、会報誌『におどり』は 96・97・98 号を発刊、巻頭論文は、「流山のお大尽」や「朗読ワールド」を求めてなどのほか、会の活動報告や会員書評などの内容である。



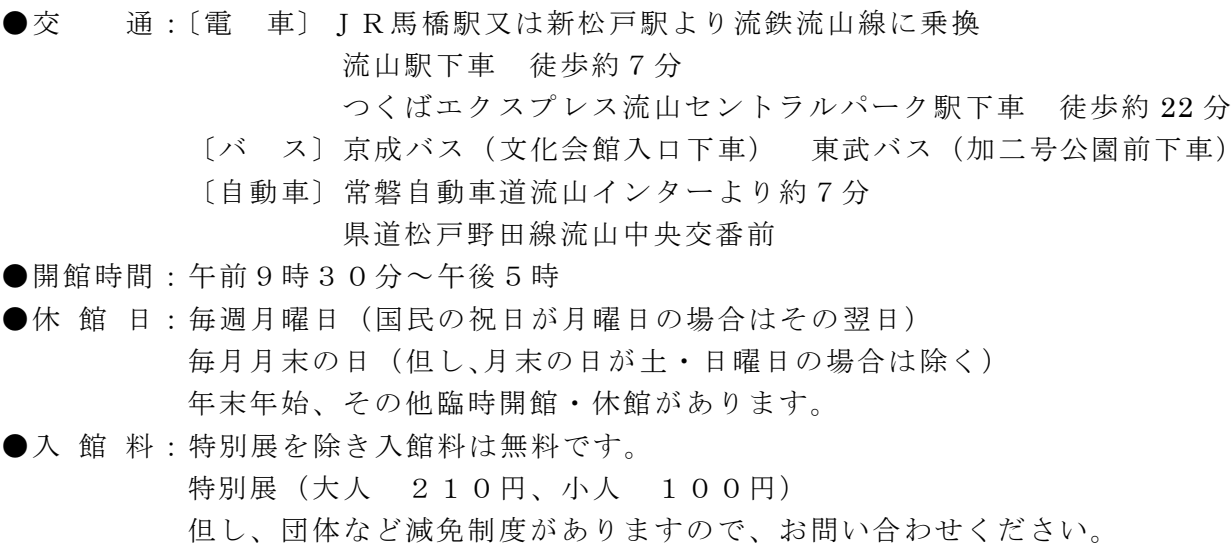
近藤勇像の前で

4 月 29 日には、京北ホールにおいて「東葛流山研究 30 号発刊記念パーティー」を行い、多数の方から祝辞をいただいた。恒例の文学歴史散歩は「三鷹周辺と近藤勇の調布」「関東の小京都足利・栃木」を、また、1 泊旅行として「紅葉の信濃路の旅」を講師の説明を聞きながら実施した。生きた社会科見学として市のバスで醤油工場などを見学した。講演会は仙道作三氏による「東北の大地を行く」で、大震災の後、人々の魂を鎮める曲をと東北の地を回り、その時の人々とのふれあいを講演された。

本年度の友の会 3 講座、朗読講座は、流山市立博物館において発表会を行った。川柳講座は、太田講師のもとに新しい課題に励んでいる。文章講座は、芥川賞作家に挑戦。その作家の足跡として描き方、内容、時代背景などを学んだ。

1 年間の足跡（毎月の記事、朗読、川柳の 3 講座は省略）

- 24. 4. 29 流山市立博物館友の会総会
- 24. 4. 29 「東葛流山研究 30 号発刊記念パーティー」 京北ホールにて
- 24. 5. 6 「太宰の愛した三鷹周辺と近藤勇のふるさと調布を歩く」
- 24. 6. 16 『東葛流山研究』30 号「楽しい東葛地名辞典」の合評会 北部公民館にて
- 24. 6. 21 『におどり 96 号』発刊
- 24. 7. 8 講演会「東北の大地を行く」（講師 仙道作三）
- 24. 9. 23 「関東の小京都を歩く 足利・栃木編」（講師 山本鉦太郎）
- 24. 10. 20 朗読講座発表会 流山市立博物館において（指導 西村喜美江 音楽 仙道作三）
- 24. 10. 22 『におどり 97 号』発刊
- 24. 11. 16/17 「紅葉の信濃路の旅」（講師 山本鉦太郎）
- 24. 12. 15 爆笑忘年会 おぐらホールにて
- 25. 1. 15 楽しい巳年新年会 生涯学習センター
- 25. 2. 18 『におどり 98 号』発刊
- 25. 2. 22 生きた社会科見学会 流山市のバスをチャーター 講師 青木更吉
- 25. 3. 17 東葛地名シンポジウム 流山中央図書館会議室にて
- 25. 3. 31 『東葛流山研究』第 31 号「楽しい東葛歳時記事典」発刊
- 25. 3. 31 『におどり 98 号』発刊





寺田園旧店舗（国登録有形文化財）

流山市立博物館

年 報 NO. 35 平成24年度

平成25年11月30日 発行

編集・発行 流山市立博物館

千葉県流山市加一丁目1225番地の6

TEL : 04-7159-3434

FAX : 04-7159-9998

<http://www.city.nagareyama.chiba.jp/section/hakubutsukan/>

メール hakubutsukan@city.nagareyama.chiba.jp